

ロータリーの友7月号 第30巻 第7号
1977年7月1日発行(毎月1回1日発行) 通巻355号
1978年1月創刊 昭和43年4月23日第3種郵便物認可
〒100 ロータリーの友事務所
頭はひとつ 世界中に
青の橋をかけよう
RI会長と
ガハナーの横顔
本国の成立

ロータリーの友

7

JULY 1982

THE ROTARY-NO-TOMO

VOL.30 NO.7

MANKIND IS ONE

Build Bridges of Friendship
Throughout the World



目次

人類はひとつ 世界中に友情の橋をかけよう
 RI 会長 向笠廣次 1
 今月の言葉……………『友』委員長 松平一郎 3
 ムカサザ コスモポリタン
 前 RI 理事 松平一郎 4
 RI 年次大会へのメッセージ 内閣総理大臣 鈴木善幸 7
 エバンストン便り……………36
 7月のロータリー……………37
 ロータリー分布図・告知板……………38
 地区年次大会略報Ⅶ 第263・255・270・279地区……………42
 インターアクト・ローターアクト・交換学生のページ……………46
 ロータリー・アット・ワーク……………47
 1982～83年度全国会員名簿……………35
 『友』からのお知らせ……………56

新ガバナーの横顔…………… 8
 第250地区 田巻 寅三・第251地区 山賀 勇
 第252地区 藤崎三郎助・第253地区 石黒慶之助
 第254地区 大坂 嘉市・第255地区 衣笠 秀夫
 第256地区 山内 正豊・第257地区 秋山 博
 第258地区 川上 壽一・第275地区 井上 尚一
 第259地区 加藤宗兵衛・第279地区 織戸 勝雄
 第260地区 大隈 孝一・第261地区 館 金吾
 第262地区 高野孫左衛門・第263地区 堀 種治
 第264地区 小中 義美・第265地区 堀場 雅夫
 第266地区 戸田 孝・第267地区 大見 正俊
 第268地区 岩堀 通夫・第269地区 岡本 敏朗
 第270地区 中牟田喜一郎・第271地区 大之木隆男
 第273地区 杉村 進・第274地区 北島 常一



ロータリーの友
 第30巻 第7号

■ 人類はひとつ 世界中に友情の橋をかけよう 向笠廣次新 RI 会長は“人類はひとつの大きな家族、不信と猜疑をとり除こう”と訴えております。(1頁)

■ 新 RI 会長、新ガバナー紹介 “人類はひとつ”といわしめた新 RI 会長の人柄と、そのテーマを推進する26人の新ガバナーの横顔を紹介した。(4～34頁)

■ 日本国の成立 斬新な仮説で日本古代史に照明をあてる梅原猛氏が、縄文、弥生の時代まで遡って日本および日本人を解き明かす。(⑩～⑩頁)



4頁

- 表紙・向笠廣次会長と新年度の指針……………①
 日本国の成立……………梅原 猛②
 記憶術教えます ウィリアムD・ハーシー⑦
 友愛の広場……………⑩
 “一足、二犬、三鉄砲” 東京銀座 古庄源治
 風鐸偈 佐野 藤沼辰男
 職業奉仕の意味 久留米 廣畑富雄
 『友』は良き友 新居浜 小野基道
 「善良な人」とは 新津中央 岡村正平
 悲願だった例会出席百パーセント 津久井 安田勝巳
 劇的なあまりにも劇的な出会い 飯能 斉藤文雄
 八十三歳、まだこれから 真壁 鈴木市右衛門
 全盲の弁護士誕生に思う 東京世田谷西 本間昭雄
 コッホ肖像額と私 横浜南 長井盛至
 幸あれッスリランカ少年の家 箕面中央 中村 健
 交換学生と接する法 福岡東南 中村次郎
 ロータリー俳壇……………稲畑汀子選
 飯田龍太選②⑩
 卓話の泉……………②⑩
 かたかごの花・太安万侶ついで・藝倫以前の紙・ヨーグルト・著作権・アリとシロアリ・ワイン・プラスチック製品
 趣味の手帳……………②⑩
 談話室……………②⑩
 三沢 黒田政文・白石 相場芳久・東京 湯浅恭三・中津 笹良照二・岐阜長良川・守山 勝見秀憲・岐阜長良川 古 田富久・宮津 小川賢
 投書箱……………③⑩
 文庫・米山聖学会だより……………③⑩
 『友』へお送りいただいた本……………③⑩



大正15年1月7日生。
昭和25年大阪大学工学部卒。(株)トヤマビル・栄和建設(株)代表取締役。法令建築士事務所所長・一級建築士。ロータリー歴 37年八尾RC入会。会長、幹事、地区委員。米山功労者。P. H. フェロー

情熱と実行力の人

第266地区ガバナー 戸田 孝君

戸田さんは「若き情熱と信念のあるロータリアン」であり、戸田さんと話すとならぬ間に温かい人間性を感じる魅力のある人である。

昭和37年入会以来の皆勤で、その間、幹事、会長、地区委員の要職を歴任され、ポール・ハリス・フェロー、米山功労者であって、クラブの発展に尽されたのである。会員の信頼も厚く、常に冷静、緻密な才能の持ち主で信頼するに足る言行、含蓄のある会話はいつも温かな雰囲気をかもし出している。

戸田さんの尊父は富山県福野町出身、ご両親は80歳を越す高齢ですこぶる健康、明るい日々を送ってられる余慶は何にもかえ難いものである。常に家訓の「積善の余慶」のモットーを守り、戸田奨学会を設け恵まれない多くの学生への奉仕が続けられている。これこそ「最も多く奉仕する者は最も報われる」とのロータリーの哲学に通じるものがある。

戸田さんは大阪大学工学部卒、(株)トヤマビル・栄和建設(株)代表取締役、法令建築事務所長、一級建築士(建築主事)、趣味は絵画、ゴルフである。先年創立10周年記念事業にベルヴェー・

八尾 辻合 喜代太郎

ガーデンを八尾市労働会館に設計、施工された。(八尾市とアメリカ、ワシントン州ベルヴェー市と姉妹都市を提携している)

戸田さんは和の精神の具現につとめ、社会、職業奉仕活動の実践に卒先垂範、業績がある。

ご家族はご両親、医博(眼科)のご夫人、東大大学院のご長男、関西医大在学中のご次男、吉川病院副院長に嫁いだ長女と円満なご家庭を築いておられる。

戸田さんは当地区分割後最初のガバナーで今後その運営に期待されることも多大である。同氏の誠実な人格と若き燃ゆる情熱は、期せずして会員達にロータリアンとしての信念を自覚せしめすばらしい業績を挙げられるに違いない。



地区代表幹事
古藤 敏夫
(八尾)

会 計
古川 利行
(八尾)

資金委員長
吉川 鹿雄
(八尾)

大会委員長
長谷川善吾
(八尾)



しだれ桜80本を植樹

愛知県 名古屋守山(第260地区)では、東谷山フルーツパークにしだれ桜80本を植樹した。同パークは将来1千本を目標にしだれ桜の名所にする計画で、当クラブも継続事業として協力する方針である。写真は植樹する福井会長と交換学生。

Nagoya Moriyama RC planted 80 drooping cherry tree seedlings in Higashitaniyama Fruit Park. It is planned to make the park a famous place for drooping cherry blossoms by planting 1,000 seedlings. The club intends to cooperate in the plan until its realization. The photograph shows president Ichikawa and overseas exchange students planting the seedlings. (D-260)

Ichinoseki Rtms visited Fukko-en, a special home for old people, and commemorated the completion of a new building for the home by planting a drooping willow and flowers in the garden. (D-252)

新設老人ホームを慰問

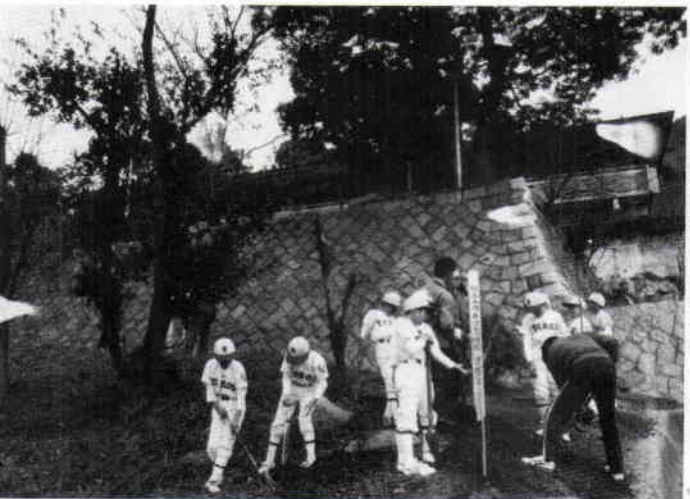
岩手県 一関(第252地区)では、このほど、特別老人ホーム“福光園”の新築落成を記念して、同園を慰問、しだれ桜や花の苗を植樹した。



In commemoration of the 5th anniversary of its founding, Shionawate RC planted 100 cherry tree seedlings in the Citizen Plaza. All the club members participated in the event and the children of the local softball league, which the club is backing, helped them. (D-266)

市民の広場に桜100本を植樹

大阪府 四條畷(第266地区)では、クラブ創立5周年を記念して、桜の苗木100本を市民の広場に植樹した。当日は全会員とクラブが後援している軟式野球連盟の子ども達が協力してくれた。



Seto RC donated ¥450,000 to the city for buying plastic baskets to be used in its classified garbage collection. The baskets, placed at the designated places, are useful in separating the different kinds of garbage. (D-260)

ゴミの分別収集容器代を寄付

愛知県 瀬戸(第260地区)では、市に資源ゴミ分別収集容器の購入代として45万円を寄付した。容器は市内の集積所に配置され、各家庭から持ち出された資源ゴミの分別収集に有効に使われている。



幸あれ「スリランカ少年の家」



箕面中央 中村 健

米山奨学生（一九七六―七七年）だったスリランカの青年僧ヴィマラ・シロガマ君（高野山大学・世話クラブ橋本RC、カウンセラー山階清弘、加藤圭璋（会員）は、日本留学中親もと、奈良元興寺が様々な社会福祉施設を営んでいるのに感銘を受け、帰国後、彼は孤児院を営んでいる。その孤児院建設に際しては、浄財を広く日本各地に求めた。約五千平方メートルの敷地はスリランカで事業を営む日本人事業家がコロンプ北郊の椰子林を提供、そして二月に建設

翌年、北里先生は万国医学会への出席を兼ねベルリンのコツホ邸を訪問した。北里と秦佐八郎先生（たまたまエールリッヒの下でサルバルサンの梅毒治療剤製造に成功した頃）の兩名が玄関に立ったとき、コツホは「もう一度日本に行ってみたいが、この寄る年波では……」と北里の手を固く握りしめた。それは老恩師と愛弟子との涙の最後の別れであった。お花さんももらい泣きしたという。その翌年の一九〇八年、バーデン・バーデンの療養所でコツホは狭心症で倒れ、お花さんは最後の死に水をとった。そして彼女は帰国することになる。その時、コツホ夫人から厚い感謝の意をこめて、日本で世話になった五人の知人に、形見の肖像額をつくって差上げるよう、コツホの写真が託された。

私は大正十五年、慶応義塾大学医学部を卒業するや、直に北里研究所に入所したが、所内の庭園に設けられたコツホの祠では、毎年命日に盛大なコツホ祭がとり行われていた。免疫学の研究が面白くなった頃、私は無理がたたって結核に冒され、返子の湘南サナトリウムに入院したが、幸運にも経過順調で間もなく同所の医員として勤務することになり、近くの小坪の飯島に小居を構えた。たまたま目と鼻の先に英国の夫人が住んでいて、そこに日本人の老メイドがいた。そのメイドは時折、私の家へトーストとコーヒーを届けてくれていた。ある日、私が北

里研究所へ通っていることを知った彼女は「実は……」と語り出した。彼女こそ、コツホの付き添いとしてベルリンに行ったお花さんだったのである。「コツホ先生の肖像額が私の家にあるのですが、もしご希望なら」と、遂にその由緒あるコツホ肖像額は私の書齋の壁を飾ることになった。私は、北研から湘南サナトリウム、そして母校の内科教室を経て、神奈川県立療養所浩風園の建設を一任され、自己の療養体験からユニークなものに仕上げた。まだ結核まんえんの最絶頂期で日夜患者の治療に懸命の努力を払った。まだ大気安静栄養療法時代の時代だったので、私が「病棟ベランダ、グリル」等の創意の栄養療法をしたことが話題になり、NHKの結核相談を担当するきっかけとなった。戦後国立療養所に移管されてからは、全国国立療養所所長連盟の会長に推され、日本の結核療養所建設発展のため、厚生省や大蔵省への陳情等、それらの活動は十数年に及んだ。県立浩風園時代には神奈川県文化賞を受け、国立療養所南横浜病院長で退官した後は、勲二等旭日重光章の榮譽に浴し誠に身に余る光栄であった。

してみれば、青年時代から八十歳を越した今日まで、一筋に結核との対決が幸にも大勝利に導くことができたのは、コツホ肖像額のご加護によるものと深く感謝している。

（第二九地区 神奈川県 結核医）

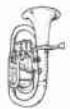


費三千万円をかけてマヒンダ社会福祉協会と名付けた近代的な建物が完成、九州大学・宮下講師の設計による六棟分棟式平屋建ての、写真のような立派なもの。収容孤児四十名。

この事業に賛同した二六六地区では、当時の伊瀬芳吉ガバナリーの音頭とりで、数十名が浄財を寄付、また神奈川県藤沢北西RC、和歌山県橋本RCもそれぞれクラブ単位で協力寄付を行なった。二六六地区世界社会奉仕委員会は、一九八一—八二年の地区WCSプロジェクトの一つとして支援することを決定、その目録を携えて二月二十五日の落成式に赴いたが大統領も列席し盛大であった。

(第二六六地区 大阪府 手袋製造)

交換学生と接する法



福岡東南 中村 次郎

アメリカの交換学生、ブルック・クロフォード君を約六カ月私の家庭でお世話しました。その時の感想をつづつてみたいと思います。

まず、語学について——
日本にアメリカの高校生が来るまでに、ほとんど日本語の勉強がなされていないことが、気になります。これは本人はもちろん、学校や家庭にとっても大きな障害です。日常のあいさつ、食事や簡単な用件などはすぐ日本語をおぼえられますが、より深く理解し合うためには一年か半年は来日前に、日本語を学んできてほしいものです。それができない場合は、受け入れの家族に英語が話せる人がいることが望ましいでしょう。家庭生活の中で、子供たちを交えて一緒に遊んだり、お互いの興味やその日の生活体験を話し合ったり、時には国際問題、政治問題について話し合うことは、たいへん楽しいことですし、有意義です。

教育制度について——

日本とアメリカの高校における教育制度に大きな相違があります。日本の高校は、ほとんど

が必須科目で選択科目は少なく、大学受験のため集中的に組み込まれた制度で個性が生かされるということは、あまりありません。アメリカでは教科の内容が、生徒の希望する科目を自由に選択するようになっていて、そのグレードもカウンセラーに相談しながら、選択できるようです。ですから、アメリカの高校生の第一の不満は、日本の学校や家庭には「チョイス」(選択)がないということです。生徒は自分の責任でチョイスするものだ、チョイスのない教育や家庭生活は認められないというのです。ブルックが、私に最初に言った不満は「お父さんMust」という言葉を使わないで下さい。ChoiceとMustという言葉を使ってください」ということでした。

私は、これを聞いて「君がChoiceを主張するなら、私もChoiceを主張したい。君をわが家に迎えるかどうかは私のChoiceだ。私の言うことを聞かない場合は、ここに居てほしくない。アメリカに帰ってくれ」と、大いに議論したものでした。教育制度の相違を急に変えるわけにはゆかないけれども、そのような教育をされてきた生徒であることを、十分に理解した上で接しなければ、心の交わりはできないし、教育効果も上らないように思います。

学校生活について——

学校での教育はその機関に一任するほかはありませんが、語学力のないアメリカの生徒を一

目次

地域社会へ友情の橋をかけよう
RI 会長 向笠廣次 1

今月の言葉 信頼二題……………郡山 作田正治 3

大いなるダラスで咲いた友愛の花…………… 4

“人類はひとつ”をめぐる…………… 8
末永直行 松平一郎 上野 豊 蔵並定男

1982～83年度 RI 理事会メンバー紹介……………12

1982～83 国際ロータリー委員会委員……………15

エバンストン便り……………16

8月のロータリー……………17

1982～83 日本国内各種委員会委員……………18

告知板……………19

ガバナーのページ……………20
第250地区 田巻寅三・第251地区 山賀 勇
第252地区 藤崎三郎助・第253地区 石黒慶之助

RI 会長主催日韓親善会議……………24

座談会 日韓親善会議の成果と今後の展望……………26

「友」英語版のお申込みを……………30

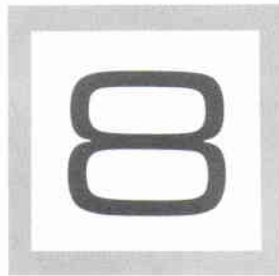
ロータリー・アット・ワーク……………31
インターアクト・ローターアクト・交換学生のページ……………42

地区大会告知板 I……………44
第260・250・253・257・261・252・259・251・256・271地区

1982—83年度全国会員名簿……………49

委員の言葉・青森東 柳谷文彦 黒羽 鈴木和雄……………50

『友』からのお知らせ……………52



ロータリーの友
第30巻 第8号

■ 地域社会へ友情の橋をかけよう 向笠 RI 会長は分裂と対立を取り除くためクラブ会合に会員以外の人種、宗教、国籍の異なる人々を招こうと訴える。(1頁)

■ “人類はひとつ”をめぐる 本年度のテーマはどのような意図、背景のもとに生まれたのか、各年度テーマとのかかわりは、4氏の座談会。(8～11頁)

■ 世界情勢と日本の進路 世界各地で多発する局地戦争は世界戦争にまで発展するか、日本のとるべき道は、元国連大使・加瀬俊一氏の講演要約。(②～⑥頁)



4頁

表紙・光琳筆「芙蓉図屏風」…………… 黒田泰三 ①

世界の情勢と日本の進路…………… 加瀬俊一 ②

コレクターの心理…………… ⑦

友愛の広場

心配なッ日本通…………… 大坂北 原 清 ⑬

海を渡る善意の切手…………… 戸田 赤塚正一

ダッハウの思い出…………… 須賀川 須田秀幸

P.H.D運動のすすめ…………… 駿河 田辺次郎

へそ曲りのつぎやき…………… 君津 山中 元

強制はしてない…………… 大阪柏原 中嶋誠郎

職業奉仕への第一歩…………… 古河 清水伸浩

古切手がなぜ役立つか…………… 東城 石原俊夫

道徳律と職業奉仕…………… 旭川北 伊藤喜久雄

体験して自分のものに…………… 名古屋港 佐藤彦九郎

青少年の指導理念…………… 川崎日吉 佐治正二郎

空中観音と「世界連邦」の願…………… 東京東 長谷川徳次

横山大観の扇子…………… 小倉 鶴原六郎

「君が代」二番の歌詞……………

ロータリー俳壇

稲畑汀子選…………… 飯田龍太選 ⑳

卓話の泉

書人なり・原子核・最近の発ガン傾向・日本食物文化考…………… ⑳

・ポテトチップス・輸出入植物の検疫・ベトナム・農業用ビニール……………

趣味の手帳

…………… ⑳

談話室

…………… ㉘

福島南 斉藤浩・鎌倉 中森昌三・狭山 町田恒蔵・石岡 青木光一・東城 石原俊夫・藤岡北 青森 樋口喜四郎・堺泉北 佐藤祐弘・横浜港北 横山勇・関西R研究会・若松中央・寒川……………

投書箱

…………… ㉙

文庫・米山奨学会だより…………… ㉚

『友』へお送りいただいた本…………… ㉛

私は花束を抱えたままでマイクをとった。

「私たち夫婦が、金婚式をすませたにしては、若過ぎるという皆さんの観察は正しい。実は、私たち二人は幼稚園時代に結婚式を挙げたのだから…」

とっさのジョークに、再び満場の笑いが沸いた。正直なところ私のジョークも満更でもないな、といささか得意になっていたら、パーティーの帰りぎわに、アメリカ人のおばあさんに呼びとめられた。

「あなたは、幼稚園時代に結婚したといったが日本ではいまでも、そんな幼児結婚が許されているのか」

と、真剣な質問である。私は慌てて、いえ、あれは単なるジョークで…と言いつつしたのであるが、どうもまだ納得のゆかぬ顔。

あとで聞いた話だが、最近、アメリカでは、映画「将軍」以来のサムライ・ブームで、その昔、日本の武家、豪族の間で政略に行われていた幼児結婚が、いまま実存しているかのようになっている「日本通」がかなりいるという。

そこでまた、私は心配するのである。

このテの「日本通」が、せっかく軌道に乗るかかっている日米文化交流に、暗い影を落しはしないだろうかということである。まこと、過ぎたるは猶及ばざるが如しである。

海を渡る善意の切手



戸田 赤塚 正一

去る四月下旬から三週間、私は日豪相互訪問の青少年男女二十六名の団長として、西豪バースを訪問した。団員はロータリーアンの家庭でそれぞれご厄介になり心からの接待を受け言葉で表わせない感激であった。

滞在中は市内外を視察し、一泊旅行で農場地帯の見学、三泊四日のバスによるアルバニー方面への往復一千三百キロの旅、さらにロータリーアン所有のヨット二隻での周航など多彩なプログラムがあり、国際理解のためいささかのお役に立てたと考えている。プログラムも終りに近づき五月五日夜約二百五十名の関係者が集まり、さようならパーティが開かれ、いろいろの行事があり、終りにお礼をかね私たちは日本の歌、東京音頭、炭坑節、日本舞踊を演じた。その時ガバナーが壇上に上り、ジャラの木は堅くカンガルーの皮は強靱であるが、二つを組み合わせて作った首飾りを、R1二五七、九四五兩地区の間柄が一層強まることを祈って、全員にプレゼントするといってみんなの首にかけた。

さらに世界社会奉仕のため二五七地区が集め

ている使用済切手収集に協力して一七万三千枚の切手を贈るとダンボール五箱を手渡された。

使用済切手は当地区が永年、地区内から集め日本キリスト教海外医療協力会を通じ、BCGや医療品に換え、ネパール等に贈っているが、一昨年平野PGがバースに行かれた際に説明され、九四五地区の協力となったものである。一九八〇―八一年度に当地区の収集したものの約一千三百万枚であったが、その年度にバースより送られたものは三四万枚に及んだ。そして聞くところによると、その担当のアーサー・ドールPGの車庫は九四五地区内のロータリークラブから回収した封筒がびっしりと積まれ、それを本人はもちろん、奥様やその他の方が協力し、切りとって送ってこられるとのことである。他地区の奉仕活動に七千キロを隔てた地から協力されること、しかも一度だけならばできないが継続して実施することは容易なことではない。私は壇上に上り床に積まれたダンボールを受け取り、お礼を述べた瞬間、アーサー・ドールPGの切手を切りとる姿、ネパールの結核に悩む子どもの姿が目に見え、感無量であった。思いやりの心を、と簡単に述べるが口先だけで何になるだろう。ほめられなくとも、あるいは、お礼を言われなくとも、黙々と実践する姿、それも他地区の手助けのために。日本人にできるであろうか。私には全く自信がない。お別れが迫っ



心配な「日本通」



大阪北原 清

サンフランシスコの北一〇〇キロ、パロ・アルトの丘の上にあるフットヒル・カレッジに「日本文化センター」が建設され、ことしの二月六日、日米の著名人が集まり華々しく開所披露式典が催された。

その前夜祭が同大学総長邸で開かれたときの話である。日本からの来賓として招かれた私たち夫婦が定刻、会場のフィッツェラルド総長邸へ

着いたところ、総長夫妻はじめ、出迎えの方々の笑顔がどうも違うのである。何だか驚きをかくしているような、歓喜を抑えているような笑顔で、代わるがわる丁寧な握手をしてくれる。

どうも様子が変だと感じながらも、百人近い来会者の盛況ぶりを顔見知り同士で話し合っていたら、突然、ホスト役のフィッツェラルド総長が鈴を振って、来会者一同の注目を集めたのちアナウンスをはじめた。

「きょうは、フットヒル・カレッジの日本文化センターの前夜祭です。皆さんおめでとう。そして、今夜は、もう一つのおめでとうがあることを、いまここにお知らせします。それは、日本からお招きした朝日放送の原社長夫妻が、こ

とし一月すでに金婚式をすまされたという、めでたいニュースです。

お二人は、このように若々しくお元気です。とても金婚祝のすんだ夫妻とは思えません。きつと結婚届けをしたとき、市役所の係員が年月の記入を間違えたのに違いありません。」

爆笑の中で、かねて用意されていたらしい金婚式祝いのリボン付きの花束が、私たち夫婦に手渡された。満場の拍手。これで分った。会場に到着したときの、みんなの笑顔のなぞが。私たちをびつくりさせるため、この花束贈呈のことを、みんな知らぬ顔をしてかくしていたのである。

こうなれば、テレビているばかりが能ではない。

びかけています。先生のこの運動は、南北の格差を縮めることにつながり、地球の破滅を救うことに役立つと思います。

駿河クラブでは、ことし二月以来、会員に呼びかけて多くの協力者を得ました。三月に行われた二六二地区第三分区のIGFでは、社会奉仕部会でPHD運動の話をして、出席者全員のご協力をいただきました。さらに五月には、戸田ガバナーのご発案で、機関誌『PHD』を地区全会員に配布することができました。PHD運動の輪が、もつともっと広がりますよう『友』の誌面をかりて大勢の皆さんにご協力をお願いを申しあげます。

(第二六二地区 静岡県 内科医)

へそ曲りのつぶやき



君津 山中 元

おれは天上に住んでいる神々の一人で、皮肉ばかり言っているへそ曲り神と呼ばれているものじゃ。最近、下界ではいろいろな問題が各国で起っているようだな。平和も永く続いていると、またもめ事が懐かしくなるものだろうか。人間からどうしたら闘争本能(悪い意味での)を消すことができるのか。これはわれわれ神族の中でも難問中の難問であり、頭が痛い。

そんな中で、おれも今でも覚えているのだが一九〇五年、アメリカのシカゴに大不況の嵐が吹いたとき、ポール・ハリス君の提唱で松明を掲げたロータリーという活動は、その後年々仲間も増え、ずいぶん輪が広がったものだ。

しかし、さて、ロータリー活動とは、そもそも何であろうか。ロータリークラブというのはどんなご仁の集まりであろうか。まだ下界の一般の人々に知られていないのじゃないか、そんな気もする。天上から見ているなら、創立期、発展のときは、われわれ神々もなかなか人間達もやるわいと感心して見ていたものだ。ロータリーのテーマについても、いろいろと耳に入ってくる奉仕、平和、世界理解：貧しい者に奉仕の灯を職業を通して他人に尽くせ…等々。

だが、おれは思う。一般大衆にもつとつと理解してもらうためには、ロータリーそのものの存在を、あまりに高い理想を掲げて、クラブの業績を上げるための競争にしまわってはいけないのじゃないかと。身近の、そして一人一人が少しでもいいから、人のために何らかの形で奉仕しようということが大切なんじゃないだろうか。自分たちのクラブのために、立派に奉仕活動をしようと、あまり業績にこだわっていると、一般の人から金と暇のある人間の道楽ボランティアと誤解されまですぞ。

指導者にも責任はあるんだろうな。中央集権

的なやり方、見せかけの奉仕など、裏を返せば偽善者といわれかねない。それは各メンバー自身が一番よくわかっていることだろう。もちろん指導者さんたちも十分に承知しているだろうよ。自己満足や自己欺まんはよくない。おれの住む神様団地の真下に日本の君津市がある。

君津クラブも創立十年になったようだ。最初はなかなか熱心にやっていたようだが、最近はともすると倦怠感のようなものが天界にも伝わってくる。いいクラブになって尊敬されるクラブになってほしいな。そうなってくればおれも鼻が高い。ではそうなるよう神に祈ろう。おつとおれ様は神様だったな。神が神に祈るなんてお笑いだ。失敬失敬。(第二七九地区 千葉県 小児科医)

強制はしていない



大阪柏原 中嶋 誠郎

ロータリークラブに入会、十一年目にしてやっとロータリー活動の基本精神のようなものを感じたので、私見を述べさせていたきたい。

一般に、いずれのクラブでも手続要覧に記載されている定款、細則をはじめとする諸規定が重圧となって会員の自由な活動を妨げていることは残念である。しかし一方で、手続要覧をよ

く読むと、会員の活動を推進させ、これを妨害するような規定は一つ見当たらないのではあるまいか。国際ロータリーに関する諸規定は主として、欧米人、とくにアメリカ人に負うところが多く、私たち日本人は国際理解のためにも、虚心になって欧米人の考え方を見直す必要があると考えるものである。

国際ロータリーの基本方針として一貫しているのは、ロータリアン個人による綱領の推進である。したがって、ロータリーに関する諸規定はロータリアン個人による綱領の推進を守るためのもので理解すると、いままで難解と思われるものが、なるほどと理解できる。たとえば、社会奉仕活動に対する方針となっている決議二十三―三十四の要旨はロータリアン個人の活動を守ることを本旨としたものである、と考えると容易に理解できよう。一貫している考え方は、会員の自発的活動であって、命じたり、禁じたりすることを厳禁している。

また、クラブの団体的行動も「毎年度なるべく異っていて、できればその会計年度内に完了できるようにものを後援することが望ましい」としており、次年度への強制を避けたものと思う。身体障害児童の救済事業に関する決議（理二十二―二十三）においても「国際ロータリーは、気乗りのしないロータリアンに、この種の事業に関係することを強制することは、望まし

くないと信じている」という事項がある。「国際的レベルにおけるロータリーの共同事業」に関する決議（理七十四―七十五）にも、各クラブの自主性を尊重した文言がもたれている。

私たち日本人は、他からの強制にあまり反発しない性質をもっているのではあるまいか。終戦時、アメリカより憲法を強制されて、それを当然であるかのように受け入れ、再軍備を取り上げられても反発することなく、現在の自衛隊もアメリカの要請で編成されたものである。欧米人の場合、心の奥には常に神の概念をもっておりあらゆる活動は心の内なる神の命令を最も重要と考える結果、他人からの強制を極度に嫌うのである。ちなみに、Good bye は God be with thee（神が御身とともにあらんことを祈る）からきたのであり、日常用語の Good morning、Good evening は「ずれも God give you a good morning、God give you a good evening」の略したものである。そこには神の概念が如実にしめされている。

日本人なら、世間の非難をもっとも重く考えるが、欧米人は神からの非難をもっとも恐れるのであろう。ロータリー活動の基本精神は、他人から強制されることのない、あくまでも個人の自主的な活動を基本とすることを、手続要覧のすみずみに感じたいのである。

（第二六六地区 大阪府 内藤外科医）

職業奉仕への第一歩

古河 清水 伸浩



職業とは、その従事者がそれによって生計をたてる、言いかえるなら私利利潤を追求する手段である。一方、その職業の中身たる事業は、社会的消費のために生産、販売あるいはサービス活動を行うことを目的としている。したがって私利利潤の追求である事業活動が、結果として社会的消費のニーズを満たすことによって、本来二律背反的な私益性と、社会公共性を両立させているのである。

さらに私利利潤の追求努力の手段としての合理性、生産性の追求により、社会的生産及び流通の費用が引き下げられ、これもまた社会公共性への貢献につながる。

自由主義経済社会において、企業の浮沈を左右する最大の要因は、最終的には消費者の支持にある。そしてその支持を得るためにはより多くの社会的貢献をすることが必要であり、このことをロータリーでは、He profits most who serves best. と表現している。

さらに職業とは社会的必要を満たすための労働が専門化及び分化したものであることを考え

目次

ロータリーとは……………1

告知板……………20

今月の言葉 空腹がほしい……………熊谷 清水達也 3

ロータリー・アット・ワーク……………23

人類はひとつ トロント国際大会へ
RI 会長 向笠広次 4
インターアクト・ローターアクト・交換学生のページ…33

郷に入っては 郷にしたがえ……………6

地区大会告知板 II……………34
第267・269・273地区

RI 理事会決定事項抄録……………8

日本人について語り合う 旭川東・シンポジウム……………36

ローマ法王にロータリー国際理解賞……………13

委員の言葉・十日町 千原好一 浦和 森谷雄吉……………38

エバンストン便り……………14

9月のロータリー……………15

『友』からのお知らせ……………40

ガバナーのページ……………16
第254地区 大坂嘉市・第255地区 衣笠秀夫
第256地区 山内正豊・第257地区 秋山 博



ロータリーの友
第30巻 第9号

■ 人類はひとつ 向笠広次 RI 会長は来年6月5～8日のカナダ、トロントで開催の国際大会で“人類はひとつ”であることを確かめ合おうと訴える。(4～5頁)

■ 郷に入っては 郷にしたがえ 米国人女子学生スーザンの日本三沢での青少年交換生活の結論は「我を捨てて新しい習慣を身につける」ことだった。(6～7頁)

■ 風土と人間 人間の気質には風土的条件が多分に作用する。利根川水系に生きる群像を探る。279地区大会・色川大吉氏の講演から。(⑩～⑪頁)



6頁

表紙・浄瑠璃絵巻部分……………吉岡庸治①

風土と人間……………色川大吉②
レフエラト・フォン・ベルナー・Kレイ⑦

友愛の広場……………⑬
馬鹿(うまし)か 東京銀座 嘉門安雄
英国に住む孫との対話 水俣 山田 功
百聞は一見にしかず 藤沢北 細谷 実
ある小さな物語 岐阜西 白木鯉清
米山奨学金の方向転換を 伊勢南 村田成徳
旅は道づれ世はなまきけ 横浜南 西田善左右
その奥底には善意が 井原 松井静夫
大きな実となつて戻る 北見西 藤沼辰男
韓国人の懐に入る 石川 巖
小さな奉仕のはじまり 白鳥幸子
ハンガリーのスポーツ振興 枚方くずは 松本 甫
英ア紛争とロータリー 神戸 平島健次郎

ロータリー俳壇……………稲畑汀子選 ⑳
飯田龍太選

健康ひとくちめも……………㉑

卓話の泉……………㉒
俳諧師西山宗因・台風・ブリリアンカット・麻酔の歴史・
仏像の内部・日本のピアノ・香について・血尿

趣味の手帳……………㉓

談話室……………㉔
三戸 松尾市兵衛・角田 安達正中・甲府西 白石 渡辺
幸治・広島南・安芸 安岡清志・大阪柏原 中島盛郎・富
山西 松田広・伊勢南 中野義郎・東京・宇治・京都紫野
・沼津北 松井謙一

投書箱……………㉕

文庫・米山奨学会だより……………㉖

『友』へお送りいただいた本……………㉗



消防広報車を寄贈

和歌山県 那智勝浦 (第264地区) では、クラブ創立20周年を記念して、那智勝浦町消防署に消防広報車1台を寄贈した。

To mark the 20th anniversary of its founding, Nachi Katsuura RC donated a cruising fire prevention public address car to Nachi Katsuura Fire Station. (D-264)



少年少女合唱団を比国に派遣

栃木県 西那須野 (第255地区) では、姉妹クラブであるフィリピンのパラニアックRCの協力を得て、西那須野少年少女合唱団をマニラ地区に派遣、国際理解と親善の実をあげた。このプロジェクトにはダラス国際大会の席上、RI会長より「世界理解平和賞」が贈られた。

With the co-operation of Paranaque RC, its sister club in the Philippines, Nishinasuno RC sent the Nishinasuno Boys and Girls Chorus to Manila and promoted international friendship and understanding. The World Understanding and Peace Award will be given to this project at Dallas Convention from RI president. (D-255)

ベンチ4基を寄贈

岡山県 児島 (第269地区) では、奈良時代に行基が開基したという名殺蓮台寺にベンチ4基を寄贈し、訪れるお年寄りに喜ばれている。

Kojima RC donated four benches to Rendaiji, a noted temple founded by priest Gyogi in the Nara Period (701-759). The benches are being greatly appreciated by the old people who visit the temple. (D-269)



肢体不自由児収容施設にバスを寄贈

大阪府 大東 (第266地区) では、かねてから市立療育センターに収容されている肢体不自由児に対し、物心両面にわたる援助を続けてきたが、このほど、国庫、府よりの援助を受け送迎用バス1台を寄贈した。

Daito RC has been rendering material and spiritual support to physically handicapped children of the Municipal Medical Center. Recently, with assistance of the national treasury and the prefecture, the club donated to the Center a bus to transport children. (D-266)



お願いにまわったり、日本の自動車メーカーの駐在員の夫人（音楽大出身）がチャリティコンサートを開き資金集めに協力いただいたり、国際交流基金からも当時二百八十万円の補助を得てようやく三千部を刊行、各日本語学校に配布することができました。

日系人の生活は、ペルーを含め大半が水面下の水準にあります。日系人に日本語を伝えようとするなら、こうした奉仕が是非とも必要です。なぜなら子供に日本語を学ばせたくても、こうしたテキストすら買えません。日系人の家庭では一世と、日本語を知らない二世、三世との断絶が、社会問題にもなりつつあります。

日系人の成功者はわずかです。中南米と日本の経済関係が年々緊密になりつつあり、日系人のみならず、全体に日本語学習熱が高まっている。昨今、日本語を学びたくても学べない貧しい日系人子弟を見ずけるわけにはいきません。

私は、現在中南米各国に「私の日本語」テキスト発送を始めています。本年二月に一巻く六巻を凡人社の協力と私の自己資金で刊行し、国際協力事業団を通じて船積みしました。すでに現地からは礼状と続きの巻の催促が寄せられています。印刷費の不足分約七百万円をなんとか調達して、現地の希望に応えたいと一所懸命です。（白鳥幸子氏の住所は東京都港区高輪四一―一四一七―二〇二です）

ハンガリーのスポーツ振興



枚方くずは 松本 甫

ハンガリーのタタバナヤ市とスポーツクラブの招へいで大阪府下の小学一年から高校一年までの柔道愛するチビッツ十六名コーチ三名、団長の私とで二十名の柔道使節団が大阪府知事のメッセージを携えて昨年七月三十一日より八月十五日までハンガリーを訪問しました。

ちやうどポーランド紛争の折で子供達を連れての旅行に治安と食糧不安を案じ心を傷めていましたが空港での心温まる歓迎に心配は吹飛んでしまいました。国土は西にオーストリアの他は全て共産圏に境を接し七割は平野です。一千万の人口密度から推して素晴らしい環境の農業国で東欧の食糧庫といわれるのもっともとうなずけます。食糧事情の良いことは人情も豊かで大らかさが歓迎の握手や態度言葉の中に伝わってきました。ブタペスト市の近郊のタタバナヤ市（炭鉱の町）の立派な体育館で講習会が行なわれたのですが場内を埋めつくした大勢のチビッツ、青年柔道家や愛好家には驚きました。講習の後親善試合をして二度びっくり、同年配の組合わせでは日本側は殆んどが負けました。

ハンガリーでは年齢別、体重別、地区ブロック毎とタイトルが多種多様に設定され、年二回大会がありそれぞれのタイトル争奪を競っていて年少の頃から勝つことに執着した練習をしています。日本では年少組は、受身を主体に怪我をしないための基礎訓練が主で、本格的、技術的には高校程度から入ります。常にビッグタイトルを目標にして練習をするため自分の限界を知りタイトルを望めない人達はだんだんと離脱してしまう傾向が強く、従って日本の柔道人口は激減しています。

ハンガリーは国策としてスポーツ振興策を強力に推進していることをはだ身に感じました。多種多様のタイトル設定は本人の力に応じて手の届くタイトルを選び自発的な努力が生れます。そのタイトルの累積が将来の人生において管理職への近道として有形無形の評価として有利に展開することは合法的にシステム化されており、本人は勿論、親たちの力の入れ方が違うわけで、スポーツにかける情熱に追われる青少年達にはわが国のような青少年非行化問題が起る余裕がある筈がありません。

ハンガリー滞在の十五日間に得た貴重な数々の教訓、体験の中で特に青少年のエネルギーをスポーツを通じて健全に育成努力しているハンガリーの国民に大きな感銘を受けた次第です。

（第二六六地区 大阪府 印刷）



ブリリアンカット

株式会社安心堂東部地区
営業本部取締役本部長 久米 弘道

宝石としてのダイヤモンドの価値をきめる重要な要素に、カットの良否、研磨の良し悪しがある。ダイヤモンドの固有の輝きは、光の屈折と分散から生まれるもので、ダイヤモンドに射し込んだ光は速度が鈍り、表面に垂直に入射した光以外は、内部で大きく折れ曲る。水中に差し込んだ棒が折れ曲って見えるのと同じで、これを屈折率という。ダイヤモンドは二・四一七で屈折率が高い。屈折率が高いと、差し込んだ光が内部で全量反射されて宝石内を進む、全反射現象が生じやすくなる。カットが良い場合は差し込んだ光が無駄なく表面へ戻り輝きをいっそう増す。光の分散は虹の七色の効果、屈折率は内部の光の成長の差で異なる効果を生み豊かな輝きとなる。屈折率を最高に全反射させる理想的なカットを、五十八面のブリリアンカットというのである。

(静岡県・富士RCで)

麻酔の歴史

大阪医科大学教授 稲本 晃

近代医学の発端は一八世紀末だが外科手術に欠くべからざる麻酔と消毒については一九世紀の初めまで未発達であった。その世界にさきがけて麻酔に成功したのが華岡清洲である。彼は僅かに許されていた和蘭医学で外科の手法を修めたが麻酔については得られなかったため、漢方医学を涉猟し、中国の三国時代の華陀が、まんだらけ(朝鮮朝顔)を用いて関羽の手術を無痛で行なったことを知り、更に、とりかぶとを加えた通仙散、麻沸湯を作り、一八〇五年乳ガンの手術に成功した。このときまず母の於継と妻の加恵が、患者に用いる前の人体実験を申し出て、目的は達したものの加恵が視力を失うに至った話は有名である。

青州の手術から四〇年後の一八四六年、欧米の麻酔は画期的な成功を見た。それ以前にも笑気ガスに麻酔作用があることは知られていて、米

国の歯科医ウエルズが自分の技齒にこれを用い無痛だったことから、ハーバードで公開実験をして失敗、面目を失うという事件があった。

しかしその後、義子のモートンがエーテルの製法を化学者ジャクソンに学んで、その吸入器を自分で作り、同じハーバード大学のワレン教授の執刀で麻酔手術を試みて、こんどは成功した。これが一八四六年で、近代麻酔の発祥の日となったわけである。

しかし後年、アメリカの科学アカデミーが、この麻酔の創始者に一〇万ドルを贈ることを申し出たとき、ウエルズ、モートン、ジャクソン三者の間で欲のからんだ抗争が起きた。もめた結果、モートンが創始者となつたけれど、神聖な学問の世界に汚点を残すことになった。

現在は、麻酔器という、正確な濃度で麻酔ガスと酸素を患者に与える機械が作られ、患者の呼吸や循環を麻酔医が管理できて、どんな大手術も全く苦痛なしに行えるようになった。

(大阪東RC会員・向RCで)

イツ フレンドシップ

白石 渡辺 幸治

昨年十一月、太平洋地域大会に参加した我ら東北グループ一行は、開会一時間前に会場に到着した。私は、クラブから持参したバナナ五本を、ただちに受付に差し出して交換を求めたところ、メルボルンクラブのはあるが、他クラブのバナナは全部品切れになったので、明朝も一度来てほしいとのこと。私は旅程の都合で明朝は来られない旨をのべ、せめてもう一本、他クラブのバナナをいただきたいものと懇請した。その時、隣に居合わせたメルボルン南クラブ



の会員が私のクラブのを航空便で送ってあげましょうとの好意的申し出である。私は大いに感謝し、早速名刺を交換した。名刺にはスチール、プラスチック、コンクリートの販売会社・ヒュームズ社の支配人・ワレン・パーカー氏とある。私は彼に航空料金を取ってほしいが、いくら差し上げたらよいかとたずねたところ、お金はいらないという返事である。なぜですかと再びたずねると、

「イツ、フレンドシップ」とロタリアンならではの言葉が返ってきた。私は大いに感激、この一言で、はるばる日本からオーストラリアまでやって来た長旅の疲れが、一時に吹きとんでしまった。

世界理解平和賞を受賞

広島県 広島南(第二七一地区)は、六月六(九)日のダラス国際大会で、マックキャプリーRI会長から、「世界理解平和賞」を受賞した。広島大学医学部の、ハワイにおける比較医学調査を端緒として十二年におよぶ国際交流の実績が認められたものである。

このメルボルン南クラブの立派なバナナが帰国してから、まもなく私の手許に届いたのには言うまでもない。(公認会計士)

地区大会寸描

安芸 安岡 清志

第二六七地区の年次大会での参加クラブの紹介、今治クラブ「はい」、今治南クラブ「はい」、東子クラブ「はい」……。

この頃ずい分変わったな。いつの頃からかな。「安芸クラブ」と呼ばれて、私は思い切つて誰よりも早く「やあー」と答えてみた。友人たちは大声で「やあー」と唱和してくれた。

「ロタリーを進めるために、いま何が大切か」が今日のシンポジウムのテーマである。リーダーは堪能な二五八地区の佐藤パストガバナ、主題説明がやや懇切丁寧、ずばり要を得た提言がほしかった。バネラーもそれぞれに蘊蓄のあるロタリーの哲学を開陳してくれた。シンポジウムにもいろいろの型はあるが、丁々発止と渡りあう討論

があれば会場も活気づく。会場内から声のかかるのも面白い。また、それを期待して満を持している人もあるはず、要は「奉仕こそわがつとめ」である。端的に自らの哲学と実践を吐露して、賛意を得たり反論したり「生きの良い」討論がほしかった。懇親会での「やあやあ」と手を握りあう一瞬の友情が地区大会の庄巻かも知れない。(建築設計)

市民音楽祭を開催

大阪柏原 中島 曠郎

去る一月十七日、市教委の後援を得て、市民音楽祭を開催した。「地域の人間関係をよくすること、幸せな社会の実現を目指す」というロタリー目的達成の一環として、わずか三十四人の小クラブには、大変荷の重い事業ではあったが、各方面のご協力もあり、思いきって取り組んだ。



は三九〇人の多きに及んだ。また柏原市長も幕間にあいさつに立たれ、ロタリーと市の関わりについて市民に話をされ、大成功のうちに終幕した。(内臓外科医)

柏原市は日本でも有数の遺跡の多い土地で、特に高井田横穴群は有名であるが、古代文化のみならず、現代文化のレベルアップ、また青少年の健全育成の一助としての願いもこめた。当日は朝から珍しい雪が降り河内平野は一面の銀世界となつたが、幸いに開演時には快晴となり、観客数も千人を超え、市民会館が満員という盛況であった。出演者も九団体となり、PTAママさんコーラスはじめ市少年少女合唱団、市民合唱クラブ、中学校吹奏楽部三校等、みなさん喜んで出演していただきその技量は大変高いレベルで、一同大いに驚き、また喜んで次第である。ちなみに出演者総数は

目次

職業奉仕を通じて友情の橋をかけよう

RI 会長 向笠広次 1

今月の言葉 10月に思うこと 佐原 寺田欣一 3

海外ロータリーの職業奉仕 4

創立20周年を迎えたインターアクト 6

イメージ オブ ロータリー 8

ワールド・フォト・コンテスト

「友」英語版17号 11

人類はひとつ RI会長 向笠広次 12

第3期 組み合わせ 地区・クラブ・プログラム 15

エバンストン便り 16

10月のロータリー 17

ガバナーのページ 18

第258地区 川上壽一・第275地区 井上高一

第259地区 加藤宗兵衛・第279地区 織戸勝雄

ロータリー分布図・告知板 22

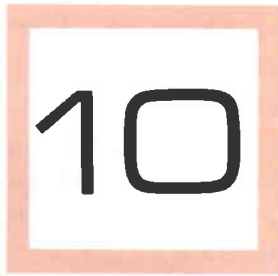
ロータリー・アット・ワーク 29

昭和56年度 米山奨学会地区別寄付額一覧 38

インターアクト・ローターアクト・交換学生のページ 39

委員の言葉 東京銀座 倉橋正雄 横浜 大澤 洋 40

『友』からのお知らせ 42



ロータリーの友
第30巻 第10号

■ 職業奉仕を通じて友情の橋をかけよう 向笠 RI 会長は「ロータリアンが日常、職業を通じて社会に貢献できる」意義とテーマとの関連を強調する。(1頁)

■ 創立20周年を迎えたインターアクト 20年間に78カ国、4,100クラブ、9万人を越えるに至ったインターアクトの現状と活動を紹介する。(6~7頁)

■ 緑と平和を希い求めて 緑をなくした国は滅亡するといわれている。赤茶けた松が北上し松の緑は危たいにひんしている。国土の緑防衛の方途は。(2~6頁)



12頁

表紙・京都名所之内通天橋ノ紅楓

緑と平和を希い求めて

永田生慈 ①

林野庁長官 秋山智英 大阪南 平井常次郎

京大名誉教授 岡崎文彬 大阪南 三成利男

欧州共同体とは

ガストンE・トルン ⑦

友愛の広場

⑪

生かし生かされる

大阪大淀 山西利夫

地球奉仕

富岡 岡部定信

忘れ得ぬ一斗かんのお土産

赤平 相馬 寛

もう一度人生があつたら

東松山 岩崎邦一

浪山がとりもつ縁結び

木更津 北村鉄之助

旧友もロータリアンだった

ソウル南 李 興培

ロタ狂のすすめ

和歌山 竹中泰三

初めて『友』を手にして

新津中央 岡村正平

日韓親善会議と友好クラブ締結

清水 鈴木重年

誇りにおもうロータリアンの父

尼崎東 三浦計太郎

飯田と札幌の「りんご並木」

札幌幌南 加藤幸作

ロータリー俳優

稲畑汀子 選 飯田龍太 選 ②⑩

健康ひとくちめも

⑨

卓話の泉

②

趣味の手帳

⑩

談話室

②⑧

飯塚 前田公三・直方 坂井公明・清水北 石川育男・新

潟・大宮西 関美・兼州 ビルワンダー・フィリピン

CA カラオス・西宮 山村徳太郎・黒石 浅原金藏

投書箱

③①

文庫・米山奨学会だより

③②

「友」へお送りいただいた本

③②

緑と平和を希い求めて

松の緑十字軍運動

順不同

松くい虫は 日本列島を殆んど侵蝕しつつあり

その被害は 今や年間四千億円

日本の文化 日本人の心の象徴である

松の緑を守ることは 刻下の急務である

秋山 智英 平井常次郎

林野庁長官

バスターガバナー

大阪南

岡崎 文彬 三成 利男

京大名誉教授
農学博士

日本の松の緑を守る会理事
大阪南

□ 緑は国土繁栄の象徴

三成 「ロータリーの友」昭和五十五年一月号にも「松の緑をいかにして守るか」と題した討論会を掲載いたしました。私どもの「日本の松の緑を守る会」は、ロータリーの社会奉仕活動より生まれた民間主導の社団法人（会長は稲山嘉寛・経団連会長）であります。本年度は国連の「緑と平和希求の年」、これ以上の地球の砂漠化、森林破壊に歯止めをかけるべき意義深い年で、わが国としては、足下の急務として松の緑を防衛する必要がある、松の緑十字軍を全国的な国民運動として展開しつつあります。歴史を見ても、森林の荒廃から滅亡したメソポタミア、ローマ、エジプトなどその例にこと欠きません。

岡崎 エジプトは先史時代には緑があったと思われませんが、第十八王朝の頃にはナイル川周辺を除くと緑がなく、ブント（現在のソマリア）から緑化木を輸入するという状態でした。さらに下ってクレオパトラの時代には国運が傾いて、結局ローマの支配下に入ったようなわけで、マケドニアに征服されるまで少なくとも数百年間は、緑が貧困だったにもかかわらず繁栄を続けておりました。これに対し、メソポタミアではアッシリアにしてもバビロニアにしても栄えた時代には緑がかなりあったが、今日では非常に荒廃しています。また、ローマ帝国を滅ぼしたゲルマンは大移動、これは長期間にわたっての移動ですが、移動に伴っていたるところで開墾した。原生林を切

り開いて耕地に変える、これがカルチュア、文化の語源ですが、今日では逆に、大きな緑のマッスである森林を守ることが文化を意味することになるかと思えます。枯渇を防ぐための保護、進んで保全はもちろん植林して緑を創造しないと国が衰微する、といった兆候が見えてきている時代といえます。

三成 緑を守った例としては何か……

岡崎 国連の環境会議は十年前に第一回がストックホルムで、第二回が京都、三回目は今年ナイロビで開催されましたが、先進国と開発途上国との間には食い違いがあるようです。先進国は開発が終って今は環境を守る立場にあり、途上国は開拓していかねばならない事情にあるからです。



平井 常次郎氏



岡崎 文彬氏



秋山 智英氏



三成 利男氏

アマゾン川流域では現在も焼畑農業をやらざるを得ない。そこで、緑を破壊しなくても済むように途上国を助ける措置を先進国は講じなければいけない、これが現状です。昭和八年にアデンで体験したことです。当時アデンはイギリス領でした。その支配者であるイギリス人が先頭に立って砂漠地帯の緑化をやっていた。これは経済的にみて割の合わない仕事だったに違いないが、その努力こそが当時のイギリスの繁栄を象徴していた、ともいえますね。今、中国では北京でも南京でも緑化に努めており、上海には厚い緑化バンドがあります。雲南省その他でも緑化に懸命のようです。

平井 わたしはこの春ソ連へ行きました。緑が多く、モスクワでも街路樹が大きいし、その緑がきれいなので驚きました。

岡崎 ウクライナの首都キエフなど緑が多すぎるとすら感じられるほどで、一人当たり六〇平方メートルにも及ぶのではないのでしょうか。ワシントンでは四五平方メートルです。中央アジアのフルンゼ、とくにタジク共和国のドシャンベなどは新しい都市ですが文字どおり緑にむせぶ町です。広い緑地帯の中に街路樹が何重にも植えてあります。パリはブローニュのレクリエーションの森など局所的には大面積の緑地があるが全体的にはそれほどない。ミラノにもまして南伊のナポリなどには緑が少な

い。スペインなども同様ですね。それらの国々の現状を勘案すれば、緑は現代の文化の象徴といっても言いすぎではないようです。

□ 未被害地でも油断は禁物

三成 私どもの緑十字の旗は、緑化の聖十字軍の意味で、横線は国土の緑化、縦線は人の心の緑化を目ざしており、向笠RI会長の「人類はひとつ、世界に友情の橋をかけよう」の呼びかけにも呼応するものです。

平井 ローターリーの社会奉仕活動では緑化・植樹については今までずいぶんやりましたが松枯れ防衛はやっていない。今こそこれをやるべき時だということで、この運動を三年前に始めたわけですが、松くい虫の最初の発見は明治三十八年で、以来八十年この駆除の対策や運動はなかったのです。

秋山 最初の発見の地は長崎市ですが、この防除は国や県がやるものとされてきたため成果が上がらなかった。今回国民運動として全国的に推進されるとなると非常にありがたいわけです。で、日本の緑の問題の現況概要を申し上げます。

日本は国土の六八%が森林ですが、戦中戦後の乱伐でだいぶ荒れました。その後の緑化運動で、現在は森林面積二五〇〇万ヘクタール、蓄積約二五億立方メートルとな

って増加しつつあります。その中で松は、森林面積の約一割、二五五万ヘクタール、蓄積もほぼ一割です。しかし、松は白砂青松という言葉にも伺われるように日本の景観を形造る大切な要素、精神的文化的価値を表象するものとされてきたわけです。この松の激害型被害が最初に出たのは佐世保の海軍基地ですが、全国的に広がったのは昭和十年前後からで、戦後特に大発生を見、百万立方メートルを超える被害が出た時期もあり、当時はGHQの指導下にあったので、この時初めて防除制度を法律で決め、積極的な駆除に当たったわけです。この頃はまだ家庭の燃料は薪だったので、枯れ松や病気の松は燃料として焼却され、それが防衛上効果をもたらしました。昭和二十五年にできた松くい虫等その他の森林病虫害の駆除予防に関する法律で、ずっと処理してきましたが、その後、燃料革命で薪炭は使われなくなるとし、松林の手入れもなおざりになり松枯れも放置されるありさまで、中国地方の禿山などかつての植林で立派な松林に造成されてきたのに、今や松くい虫にやられ放題となった。そこで四十二年に法律が改正され、薬剤散布が認められるようになりましたが、被害は増加する一方なので、五十二年に松くい虫防除特別措置法という時限立法をつくりました。マダラカミキリが飛び出して松の若芽を食べる

時期に薬剤散布を空中からやる一方、枯れ松は伐倒し葉を散布する方法をとってきたが、五十三年は異常な高温小雨で、未被害地や軽微な被害地にも異常発生をみたりして、従来の防除対策では困難なことがわかりました。

薬剤空中散布は自然環境保全の面でも人家周辺や農・漁業関連の点でも制限があり思うようにいきません。そこで総合的な防除体制を進めるべく今回さらに法律改正をいたしましたわけであり、それは防除処方を各種組み合わせることでもあります。

まず予防の点から、従来どおりマダラカミキリがザイセンチュウを腹の中に入れて春に飛び出す。その前後の時期を狙って空中散布する。これは保安林その他の重要個所、ここから奥へは絶対入れてはいけない先端地域などで実施するものですが、散布できない場所もあるわけですから、そこは完全伐採駆除でゆき、伐倒木はチップ化しパルプその他に有効利用してもらおう。普通の林地で被害がひどい所は積極的に伐採して別種の樹を植えてゆく。被害跡地の造林は災害などの危険のある所は同時に治山事業を施すなど総合的な被害対策をする。また松くい虫防除は、従来、国や県による公的防除を中心として行なわれてきたきらいがありましたので、今後は森林所有者の力がたがたや市町村も協力を作って自主的

な防除に積極的に乗り出して頂きたく、それについては国も助成いたしますが、挙げて国民運動として進めたい。これが新しい五カ年計画としての松くい虫被害対策特別措置法の要点であります。また被害状況についてみますと、道路周辺、鉄道沿線など小私有地の松の被害が目につきます。これは汚染源になる恐れがあるので防除して頂く。こういう一本一本の被害には新しい技術を適用させていかなばならないのですが、特に各地の名松古松には単木防除法も開発されたので大いに活用しようと考えております。薬剤を直接幹に注射する、土壌に埋める、ヘリコプターからガンノズルで狙った松だけに薬剤を命中させるという方法などございます。ともあれ、各県にモデル地区を作り、あらゆる方法を導入して完全な緑防衛をして、それを広げてゆく。長野県、山梨県、新潟県あるいは東北地方は被害が僅少なので、そこを徹底的に駆除してしまおう。また枯れ松のチップ化ですが、これは外材のチップより安いので計画的に伐採して供給する体制を作り、地域ごとの利用促進を計画しており、総合的な防除態勢をとって被害を終息させたいと推進中であります。

北海道、青森県、秋田県は未被害地ですが、長野県は三〇〇、山梨県、岩手県も五六〇〇立方メートル程度と僅少ですの

で、このような微害地域では全部伐採焼却します。また被害木は伐採したら移動禁止の措置をとります。

平井 未被害地の人は切実感は薄いでしようが、ぜひ予防知識を持って頂きたい。

秋山 その啓蒙が必要です。サイセンチユウは摂氏九度以下では繁殖能力はありませんが、二〇〜二五度となると繁殖力が旺盛になり、高温小雨の天候では松自体も弱くなるので油断できません。

□ 品種改良しつつ在来種も育成

三成 裏六甲のゴルフ銀座とか京都や奈良の神社仏閣、庭園や山々はモデル地域、パイロット事業として最適でしょう。同時に、樹幹注入法、土壌施用法等の新技術とともに、松保護士の養成と、登録、防除業者の認定など、秩序ある防除施策を進めつつあります。

秋山 佐賀県の虹の松原、あそこは初め鳥がいなくなるとか環境に影響があるとかで反対もあったのですが、ずっと散布を続けて、今では地元も積極的に協力してくれまして被害は全くなくなりました。宮崎県の一ツ葉海岸、鹿児島県の吹上浜、静岡県の手薄松原などいい例です。今、各県には病虫害の防除員がいて指導に当たっていますがなにしろ手薄なので、地元の協力が欠かせないわけです。また京都府につきましても、兵庫県、広島県辺りまで松茸の産地

で、観光とともに松は農山村の重要収入源ともなっており、この点からも防除は欠かせません。

岡崎 京都辺りは松茸の収入が大きく、景観面とともにこの点でも手入れ育成を昔から努めつづけた松林です。庭園にとっても借景として松山は欠かせない、となると昔のように全林を松にするのは無理としても、重点的に松を育成することは必要で健全な松林は重要な文化財です。どうしても、部分的には松を維持しなければならぬと思います。

秋山 嵐山も広葉樹林に変わりつつありますが、今後は松を植え込んで景観を維持していかなければならぬと思います。

岡崎 尾根には少しあるが中腹以下はほとんどなくなりました。しかし営林署が昨年から力を入れ始めたのでやがてよくなるでしょう。

秋山 その手入れに対して、人工的で自然に反するという一部の反対もありますが特定の場所についてはぜひやるべきです。

三成 嵐山は九千本あった松が三千本に減ったそうですね。

岡崎 三千本もありますかどうか。

三成 飛鳥の天の香具山も、昔あった松が今はありませんね。

秋山 被害地の中でも枯れない松があるので、その抵抗性をとり入れて品種改良し

たり、中国の馬尾松が枯くい虫に強いので交配して改良しつつ、在来種の松も守ってゆきたいと思っております。

□ 日本人の美意識に合致する松の景観

秋山 今から二十年前、私が宮崎県庁におりました当時はまだ松枯れの原因が究明されていませんでしたが、BHCは使えたので空中散布を試みたのです。この予防措置は日本で初めてでしたが、そのため青島の松林は今も無事です。やはり虫が飛び出す時にまず予防し、被害が出たらすぐ伐採して焼却する、チップ化する、これを徹底させないといけません。あの頃は小学生が、松の紅葉などといって赤い松を描いた(笑)。

今、一番ひどいのは茨城県で、いっぺんに出ましたが、もともと被害の少ない所なので防除体制が充分でなかった、加えて平地林で、農地と錯綜しているので散布できない、そういう事情もあったわけです。筑波山だけは神域でぜひ松を守りたいということで散布しつつたので今も万全です。

三成 日本人が昔から治山治水のために大抵は松を植えたのは、いかなる瘦地、湿地や海岸にも生える神の木だったからです。日本人は松の重要性を忘れたのではないかと、頻発する山崩れのニュースのたびに考えます。

岡崎 日本は確かに松好きで、松林も多い。欧州ではドイツの低地にはかなりあり

ますがほとんど欧州赤松です。なお同種の欧州赤松はスカンジナビアにもあります。フランスにはこのほか種類の違う仏国海岸松が大西洋岸にあります。パリもブローニュの森の大きい湖の周囲には欧州赤松があるが、小さい湖のほうは広葉樹です。米松や唐松は松ではないのでこれは加えないでも、トータルとして世界的にも松属の占める面積は多いほうでしょう。

日本の庭園は松を不可欠の要素として造られている。赤松黒松、それぞれに幹の色と葉の緑のコントラスト、幹や枝の曲り具合、その風趣が日本人の美意識に合致するでしょう、全国各地に名松がある。日本の自然公園、特に国立公園には国有林が圧倒的に多いですね。この管理は林野庁の……

秋山 そうなのですが、レンジャーが一人か二人、あとは営林署員が盗伐や火災の防止、掃除やなにやかやと世話しています。が充分に手が廻りかねる状況です。この国有林も今後は森林リクリエーションその他に積極的に活用しようとして計画し、今、制度改正を検討中です。

岡崎 自然休養林はもう十年以上になりませんが、百カ所くらいですか。

秋山 九十二カ所です。今後は指定をふやすより中身を充実させる方針です。

岡崎 都市公園は日本は数量的にも少ないが、それ以上に中身が悪い。管理がまる

でなっています。残念なことです。

□ 放置できない被害の現状

三成 さて、松の緑十字軍の運動ですが全国的な国民運動に盛り上げたい。それには、まずロータリアンで、例えば松の字を姓や名前、屋号、商標、家紋に持つ人、また心あるかたがたにご協力を頂きたい。松の字のつく市町村や松を県木にしている県に住んでいる人々、その他松や緑に関係ある人々など、なにはともあれまずご協力ご参加して頂きたい。

平井 要はやはり個人個人が松の重要性を認識することです。北海道などの未被害地へも、ぜひアピールしていかないとけない。

三成 日本人は、公害予防に無関心か手を抜いたための咎めが大きく、実害が露呈して裁判や損害賠償で騒がれぬと真剣にならない。松枯れを公害に指定する国民運動にまで発展しないと、松くい虫被害終息型に持ち込むのはむずかしいように思います。そうでないと日本から松がなくなる、

そういう危機感がわれわれにはあるのですが、未被害地や実害に関係ない人は、個人的に何もメリットがないからといって、賛成はしても会員にはなりたがらない。が、これはひとつの精神運動でもあり社会奉仕運動でもあるので、即効的なギブ・アンド・テイクではない。広い視野で見て、松緑愛・

森林愛・国土愛は松緑防衛・森林防衛・国土防衛につながり、充分報いられるものです。しかしいまの国の防除予算は、緑化費用などにくらべていたって少ない。そこで日本の盲点である松枯れ防止の重大性を再認識しなければならぬ。日本の国土から松がなくなるのは日本人の歴史的な心の糧を失うにひとしい。のみならず経済上も木材として年間一千億円、その公益的価値を含めると四千億円もの損失にも上る。そこで急遽、松の緑十字軍を結成して全国的に広げ、十字軍の会員が一人でも多くふえることで、松くい虫公害を終息させたいものです。

今後どのようにこの運動を推進展開させてゆくべきか、林野庁ばかりでなく政府一丸となり、また官公民一体となって防衛に尽すべきではないか。我関せずではなく、公益奉仕のために手に手、輪に輪に、連帯して協力すべきではないか。そう痛感される昨今であります。

私は折あるごとにこの点を極力訴えかけてきましたが、この座談会もその一つであります。皆様改めて松くい虫の被害の重大さをお考えいただき、ご協力、ご参加をお願い申し上げます。

本日は貴重なご意見をいろいろありがとうございました。

大川RAC(270地区・大川RC)は、7月31日、恒例の夜市バーゲンセールを行った。これは、各ロータリアン及びアクターの家庭から持ち寄った品物をバーゲンセールするもので、その益金はRACの奉仕活動資金に充てている。



▼第252・253地区IAC合同年次大会。ホスト・竹田女子高校 IAC, スポンサー・山形RC。(8月3～5日)



●新インターアクトクラブ

牛津高校(第274地区・牛津RC) 発会 1982.7.18
 会員数 17人 例会日 土(月2回) 例会場 校内
 事務所 〒849-03 佐賀県小城市津町大字牛津274 牛津高校内
 会長 今川由美子 幹事 井上 輝美

●新ローターアクトクラブ

淡路三原(第268地区・淡路三原RC) 発会 1982.8.1
 会員数 32人 例会日 第1・3水 例会場 三原町商工会
 事務所 〒656-04 兵庫県三原郡三原町市青木110-11淡路信用金庫内
 会長 市川 一馬 幹事 馬部総一郎

長野(第260地区・長野RC) 発会 1982.8.3
 会員数 30人 例会日 火・金(月2回) 例会場 長野国際会館
 事務所 〒380 長野市県町 北野建設館内
 会長 会津 房行 幹事 藤沢 善博



◀ 西海学園高校IAC(274地区・佐世保RC)では、クラブ部員が自発的に「長崎大水害義援金街頭募金」を提案。インターアクト委員会の支援を受け、7月31日から延べ5日間、活動を行った。生徒たちの情熱と心から訴える熱意は道行く人々の心を捕え、当初予定の3倍の義援金が集まり、長崎新聞社にこれを寄託した。



▲大阪住吉RAC・浪速高校 IAC(266地区・大阪住吉RC)合同認証状伝達式。(6月27日)

▼淡路三原RAC(268地区・淡路三原RC)結成集会並びに発会式。(8月1日)





生かし生かされる



大阪大滝

山西利夫

「まず相手方を生かす」「それによって自分も生かされる」このような仕事があれば、素晴らしいと考えつづけているうちに、行きついたのがフランチャイズ・システムであった。

私事になるが、この「生かし生かされる」という言葉は、私が六十歳のとき、それまでのすべての仕事からひとまず解放され、これから新しい人生を歩む前提として実行した、十日間の

「断食」行の七日目の深更、全身白光に包まれる感をうけてめざめた瞬間に、自分の口をついて出た言葉であった。

フランチャイズ・システムは、ご承知のように、アメリカで発達し、アメリカ企業の発展に貢献したという事で、昨81年アメリカの議会が感謝決議をした優れた制度である。反面、ここ三十年間はアメリカでの本部（フランチャイザー）と加盟店（フランチャイジー）の対立抗争の歴史でもあり、諸州の法律もこの悶着を解決、防止するために設けられているくらいである。もちろん、日本はこのシステムについてはアメリカの後進であるが、私は、日本におけるミスター・ドーナツにはじめて関与したときか

ら、この仕事に関する限り「ザー」と「ジー」とは親子兄弟と同様、すなわち運命共同体であるという考えから本部も加盟店も一つになり、未来開発基金なる積立金制度を規約づけて十年余り実行してきた。日本でもフランチャイズ・システムにおいて「ザー」と「ジー」の間がしっくりいかず利害の対立が目立つようである。それは、すべきこと、してはならないことを双方が契約ではっきりしておかないことが多いからである。

このシステムの真の意味するところは「良い仕事だから、いっしょにやりましょうや」ということであり、本部が加盟店を生かし、その結果としてロイヤリティが確実に入ってきて、自

Friendship Plaza

分も生かされる筋あいのものである。そうあるべきなのに、本部がロイヤルティーの取りっぱなしで何もしないという例が多い。通産省・中小企業庁でも中小企業近代化の一環として、健全なるフランチャイズ・システムの育成を期する協議会を発足させ、研究の結果一つの結論を得た。それは、いみじくも「生かし生かされる」

関係の強化にあるというものである。その関係のなかで、日本でもアメリカでも、一番欠けているのが「心」の問題である。本部と加盟店が「心」で結ばれていなければ、どんなきびしい規約があろうとも、いくら指導を尽くしても、実施面で守らなければ何もならない。それがわかってきて、最近ではアメリカでも「心」がいわれはじめている。(第二六六地区 大阪府 洋菓子製造)

地球奉仕



富岡 岡部 定信

われわれは戦中戦後を通じて、余りにも自然を破壊し地球を冒瀆しすぎた。自然の破壊は人間性の喪失、地球の冒瀆は人間生活それ自体をも危機に陥れた。しかし、人間も所詮は自然の子であり、一時的にはこのことを忘れかけていた人間も、さげが本能的に母なる川に戻るよう

に、緑の大地に回帰する以外に生きる道はなく緑の大地にこそ、人類のふるさとがあるのだとようやく気づきつつある。

日本は世界一の木材消費国として、国内ばかりではなく、東南アジア等で自然を破壊してきた。だから一層、自然環境の保全には責任がある。今こそ、すすんで地球防衛の先頭に立つべきである。

ロータリーにあっては、四大奉仕のほかに、新たに「地球奉仕」を掲げ、ここ数年、歴代ガバナリーの熱心な提唱と、その指導とのもとにすべてのクラブに環境保全委員会が設けられた。

そして、各地域の実状に応じた環境保全の運動が活発に展開されていることは、誠に素晴らしいことである。この運動は各地におけるロータリーの存在を一段と価値あらしめている。「地球奉仕」は窮極するところ「国土の緑化」につながる。わが国においても生命の根源である緑が、時々刻々失われつつあるとき、今こそロータリーアンは地域の要請にこたえて、現下緊急の課題ともいうべき「ロータリーの森」の造成の構想と、真剣に取り組むべきではあるまいか。

「ロータリーの森」の造成にあたって、国有林公有林等の部分林の設定が考えられるところではあるが、そのほか、地元市町村あるいは森林組合等とも、充分に協議し、理解と協力を得て、可能な範囲と方法で徐々に具体化されるべ

きて、その計画に決して無理があってはならない。

フランスの文学者シャトブリアンは「文明の前に森林があり、文明の後に砂漠が残る」と喝破している。この言葉は、かつての中近東、エジプトをみれば明らかであろう。現に、地球の森林は毎年、日本のほぼ半分にあたる部分が消え、そのうち四国と九州を合わせたくらいの面積が砂漠化しているという。

森林破壊で保水能力がなくなり、洪水がおこり、土壌は悪化し、大気にも影響して、種の絶滅を招いて、地球の危機が迫りつつある。今や知恵ある現代の文明人は、地球救済に立ち上がらなければならない。「ロータリーの森」の建設も、その方途の一つである。

日本各地に、世界のすべての地域に「ロータリーの森」がひとつでも多く、一日も早く造られんことを。(第二五六地区 群馬県 森林組合)

青少年問題こそ原点



赤平 相馬

寛ゆたか

ロータリーで、もつとも古くて新しい問題は何か、と問われたなら、それは青少年問題であると答える人は多いと思う。



昆布

栃大市昆布本舗副社長 畑下芳三郎

日本のコンブは北海道が主産地で親潮の流れる太平洋岸はミツイシコンブ、ナガコンブ、対馬暖流の北上する日本海沿岸やオホーツク海沿岸はリシリコンブ、ホソメコンブ、寒暖二海流の影響を受ける噴火湾（内浦湾）から津軽海峡にかけてはマコンブの産地である。

マコンブは味もよく山出し昆布の名で知られ、加工品も多い。白口と黒口がある。ラウスコンブは知床半島の国後島側のごく限られた地域に産し、加工品が多い。リシリコンブはマコンブの同類で、利尻・礼文両島で産するものと稚内周辺でとれるものがあり、コクのある出しがとれるので出し昆布として有名だが、稚内ものより利尻・礼文産が品質が高い。ミツイシコンブは早煮昆布の別名どおり料理や加工品に適し、ナガコンブも昆布巻などの加工品に使用される。

(大阪阿倍野R.C.会員・同R.C.で)

若禿

田中皮膚科クリニック院長 田中 清隆

頭髪は約十万本あるが一定期間成長し続けると抜け、同じ孔から新しい毛が再生する。頭髪が薄くなるのはこの生理的脱毛後の新生の毛が減少することによる。極端な人は三〇歳頃から減り始める。若禿である。

女性には若禿はないが、更年期をすぎると髪は減少してゆく。更年期は女性ホルモン分泌停止で、髪には女性ホルモンが大きく関係している。男性ホルモンはヒゲや陰毛や体毛などの発育を促すが、頭髪にだけは抑制的に作用する。女性ホルモンはこれと全く逆の作用をする。

「思春期前に去勢した男性は年々ともハゲない」とか「睪丸摘除術をした男性のハゲがとまった」などの臨床例は各国で観察されているが、では、女性ホルモンを薬物的に投与すれば若禿が治るかというところ、うまくはいかない。頭髪が生える前に乳腺が大きくなり、性欲が減退し

行動が女性化するなどの女性化現象が出てしまうので困るのである。

〈ハゲ皮脂腺学説〉が言われる。毛をつくる毛包の上部には皮表の油（皮脂）をつくる皮脂腺が開口している。その分泌が毛孔で行なわれているが、男性ホルモンには、この皮脂腺の皮脂産生能を促進させる働きがあり、特に強力な男性ホルモンの関与で過剰に産生された皮脂が、毛の細胞をつくる毛包部や毛根を圧迫して毛の正常な発育を抑制するため、ハゲになるといっているのである。

こんなところから、ハゲは精力家などといわれるらしいが、男性ホルモンの分泌量に個人差があるのでなく、その人の体質的なホルモン感受性の多少にかかわるにすぎない。体質的とはつまり遺伝的というところで、父や祖父がハゲていたら自分もそうなる可能性が強いとみななければならぬ。

日本人は最近若禿の傾向が増えたといわれるが、動物性脂肪の過剰摂取やストレスが原因である、と指摘されている。(愛知県・あまR.C.会員・同R.C.で)

目次

ロータリーとは..... 1 11月のロータリー..... 15

今月の言葉 世界のロータリー.....京都北 川島春雄 3 **ガバナーのページ**..... 16
 第260地区 大隈孝一・第261地区 館 金吾
 第262地区 高野孫左衛門・第263地区 堀 種治

ロータリー財団を通じて友情の橋をかけよう
 RI 会長 向笠広次 4 **告知板**..... 20

カンボジア難民の苦しみ.....ポール・パーカー 6 **ロータリー・アット・ワーク**..... 21

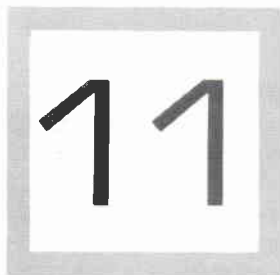
「友」英語版17号..... 9 **地区のたより** 第250・253・266地区..... 33

1982～83 在日ロータリー財団推進諮問委員..... 10 **インターアクト・ローターアクト・交換学生のページ**..... 45

ロータリー財団最新資料..... 12 **委員の言葉**..... 佐原 平塚新兵衛 高浜 神谷昭司 46

RI 理事会 新たに3-Hプログラム10件を認可..... 13 **『友』からのお知らせ**..... 48

エバンストン便り..... 14



ロータリーの友
第30巻 第11号

■ **ロータリー財団を通じて友情の橋をかけよう** 2万人の男女が奨学生等に参加し、世界のための理想を推進してきた。財団の歴史、意義を語る。(4～5頁)

■ **カンボジア難民の苦しみ** カナダの財団奨学生ポールは豪州留学への途次タイの難民キャンプで活動した。そこで見たものは何であったか。(6～11頁)

■ **新しい経営と産業用ロボット** ロボット王国・日本がロボットを必要とした背景は何か。今後ロボットは、どのように使われるか。(②～⑩頁)



6頁

- 表紙・色絵岩菊牡丹図透鉢他..... 鈴田由紀夫 ①
- 新しい経営と産業用ロボット**
 米本完二 ②
- 子供の読書力を高めよう
 ロバートJ・アイルランド ⑦
- 友愛の広場**
 落雀の都 漢口
 神と職業奉仕
 私立病院30年の善意
 私のかける小さな橋
 初めてのメイキャンプで
 平和維持の努力を
 再び道徳律について
 シェルドンとヨーガ
 政治家へ自覚を促そう
 富樫氏の歴史を学びつつ
 狩猟のご利益
 ロータリー徽章の意味
 くり返えされる土地押領の歴史
 日本語は美しく魅力的です
- 東京築地 十時柁秀
 寝屋川 常持 敦
 飯塚 前田公三
 宇和島 有間重喜
 大阪柏原 中嶋茂郎
 高崎北 吉野五郎
 天童 野川幸吉
 豊中 村田善明
 豊前 渡邊郷三郎
 野々市 高井章雄
 柏崎 竹田毅朗
 東京日野 斉藤 明
 三木 吉田直彦
 邱 慧娜
- ⑪
- ロータリー俳壇**
 稲畑汀子選
 飯田龍太選
- 健康ひとくちめも..... ⑫
- 卓話の泉..... ⑬
 大判小判・イヤーズバンク・ネジ・本因坊・シャンパン・江戸の特色・日本の左官工事の歴史・こげし
- 趣味の手帳..... ⑭
- 談話室..... ⑮
 君津 秋元秀夫・東京世田谷南 竹内啓吉・大阪難波 原田直彦・岩内 池田正明・横浜本郷 北條祐勝・長崎北山内正則・長崎南 中川安明・那須・鳥栖
- 投書箱..... ⑯
- 文庫・米山奨学会だより..... ⑰
- 『友』へお送りいただいた本..... ⑱

夏休みの子供の交通 水難事故 非行防止の広報活動

区内各校下の合同パトロール

大阪阿倍野



巡回広報パトロール

大阪阿倍野RCでは、去る8月2日に区内諸団体との合同で区内全域を対象とした子供の交通事故、水難事故および非行防止のための巡回広報パトロールを行ないました。

当RC地区は大阪市の南部に位置し、市内での有数の繁華街を有しております。また、区内は14ほどの幼稚園、小・中学校があるところでもあります。

夏休みの期間は子供の戸外での活動が活発になるとともに、夏のレジャー交通の増加により交通事故の多発が予想されます。また、河川や池などでの水遊びによる水難事故も同様です。さらに、最近の享乐的な風潮を反映して俗悪な出版物や有害な広告など子供の健全な育成を阻害する環境が増加しつつあります。これらのことは子供の非行化への温床になり、夏休みは最も危険なシーズンとなるものです。子供をこれらの事故や非行から守るための対策が必要とさ

れていました。

当日は、「子供を交通事故から守ろう!」「子供を水難事故から守ろう!」「子供を非行から守ろう!」をスローガンに、江口大阪阿倍野RC会長、三栖広報委員長、小峰青少年委員長の参加のもと、各校下PTA、学校担当者、警察官等に班編制を行ない、パトロールカーを先頭に広報車等で、遊び場、住宅地、商店街などの周辺道路、踏切、交差点、軌道敷、河川、池などを重点的にパトロールを行ないました。

なお、RCは区PTA協議会に車輛横幕6組を寄贈させて頂きました。今後も子供の事故と非行防止のため、地域と一体となって有意義な活動を行なってまいりたいと思っております。

最後に、大阪阿倍野RCの特徴は大変家庭的なクラブであります。皆さま、ご来阪の際は、ぜひ、メイキャップにお越し下さい。



提携書のサインを終えそれを高く掲げる代表たち

MANKIND IS ONE

3国ロータリークラブ姉妹提携成る

大阪西北

大阪西北RCでは、かねてからニュージーランド、クライストチャーチ北RCと姉妹関係にあったが、このたびさらに関係を発展させて、オーストラリア、ゴスフォードRCとも姉妹提携した。本年6月1日、大阪市内太閤園において3クラブ特別合同例会を開催、ロータリーの共通のきずなに基いて、異なる文化、背景を超えてお互いに友情と理解を深め合うことを誓った。当日は国際色豊かに多数の会員、家族が参加し

厳粛なセレモニーの後、懇親パーティーが催された。

それぞれのお国自慢の歌、余興、スライド紹介など盛りだくさんのアトラクションあり、最後は全員一つの大きな円陣となってロータリーソング、螢の光の大合唱で幕を閉じ、再会を期して散会した。（なお、当日の記録は、保存用の小冊子とし、少し残部があります。ご希望の方はクラブまでお申し出下さい）

韓国釜山に敬老堂を寄贈

大阪西南

大阪西南RCと、RI第366地区北釜山とは、1971年4月2日釜山市で姉妹結縁の調印式を行ない、満10年が過ぎた。10年間にみよりの多い交歓が行なわれてきた。釜山で、あるいは大阪で両友相交わり、ロータリーを論じ、経済を語り、互いに酒を飲み、共に肩を組んで幾たびか歌い合った。相互理解と親睦をみごとに果たしその目的を開花させたといえよう。

姉妹提携10周年記念共同事業として、釜山鎮区釜田洞に敬老堂を建設する企画を樹てた。

この敬老堂は、総事業費900万ウォンで1982年2月6日着工、同年4月9日完工し、当RC

の岡碩平初代会長・木村康郎会長をはじめとして総勢16人が訪韓参加、北釜山RC会員50人、釜山鎮区長、県議員並びに釜田洞居住の老人多数参加のもとに盛大に寄贈式が挙行された。設計は北釜山RCの許善行前会長、建築施行は金昇均会員がそれぞれ担当し、宋在述会員が50万ウォン、許善行前会長が50万ウォン、田海寿会長が100万ウォンを寄贈され、建築費の一部を負担された。これは崇高なロータリー精神と奉仕の理念を卒先垂範されたものといえよう。

社会福祉制度が高度に発達した先進国においても、老人問題、高齢化対策は重要な課題であ

り、社会と家族から疎外され、孤独な余生を空しく送っている老人に対する大きな社会問題である。この問題に対してわがRCも聊かなりとも貢献できればと願って敬老堂寄贈に協賛したのである。願わくばこの敬老堂が、多くの老人達の憩いの場所として、レジャーに活用され、より豊かな余生開発に役立つ事を念願するものである。

(雑誌委員長 深田英雄記)



大阪西南・北釜山の共同で敬老堂を建設

ソウルクラブとの姉妹クラブ締結

大阪 国際奉仕委員 水野 正人

父と私は4月27日から3日間、韓国・ソウルにおもむき、マッキヤフリーRI会長主催「日韓親善会議」に出席し、第266地区と第365地区が組み合わせ地区としてRIより指示され、懸案となっていた大阪RCとソウルRCの姉妹クラブ締結の打合わせを行ないました。

新年度の7月16日(金)に第365地区のソウルRCから柳正烈会長、呉世重前会長ほか4人に大阪RC例会において頂き、両国歌斉唱のあと、目代渉会長との間にシスタークラブ締結合意書にサインを交換し、調印をとどこおりなく終えました。両クラブを代表して目代・柳両会長ともにごあいさつでは「日韓両国が近くて親しい国になるよう、ロータリークラブが率先して両国の間に橋を架けよう」と強調されました。また、その後行なわれた懇談会や夕食会では楽しい話だけでなく、今後のわれわれの義務である刊行物や情報の交換、相手クラブの例会出席、ジョイント・プロジェクト、そして7月第2週の例会にはお互いに記念行事を行なうことについても熱心を討議が交されました。

1988年にオリンピックをむかえる韓国の首都ソウルの中心にあるソウルRCは、1927年に創立され(韓国では1番目)、134人のメンバーの国籍が16カ国に及び、また例会はすべて英語で行なわれる国際色豊かなクラブであります。例会は水曜日にシーラ(新羅)ホテルで開催されていますが、ほとんどのメンバーが日本語も話せるので親しみを持って気楽に出席できる雰囲気があります。ソウルRCは留学生の交換プ



大阪・ソウルの姉妹クラブ締結

グラムや、心臓切開手術に対する援助、ハンディを背負った人びとに対する援助など積極的な奉仕活動を行なっています。今回のシスタークラブ締結を記念して両クラブでは、交換学生プログラムや、昨年度の大阪RCのWCSプロジェクトである韓国の福祉事業法人「明暉園」、すなわち李王妃殿下下であらせられる李方子女史が理事長をされている精薄児の教育施設に対する援助をソウルRCとのWCSジョイント・プロジェクトにしたいというようなことなどについて、これから前向きに検討をすることにしていきます。

今年度の向笠RI会長の提唱される「人類はひとつ、世界中に友情の橋をかけよう」というテーマを少しでも実現できれば幸いに思います。



台中より龍を贈らる

創立25周年を記念し姉妹クラブより慶祝品を贈られる

大阪府、東大阪市（第266地区）では、クラブ創立25周年の記念事業とし、市社会福祉協議会を通じ市内10カ所の事業所へ、テレビ、ビデオ、車イス等を寄贈した、また、式典に姉妹ク

東大阪 雑誌委員長 山中 政夫
 ラブの台中RCより、はるばる李道和会長以下7人、慶祝のため来訪され、記念とし祝意をこめて龍（大理石）を一对贈られた。

旧鴻池邸の門 奈良に復元

大阪・船場の豪商、旧鴻池邸の門が、このほど奈良市鳥見町一丁目に移転、復元され、「町人文化資料館」として、無料で公開された。

復元を実現させたのは、わがクラブの製粉会社会長三宅一真さん。これまで、大阪美術倶楽部が管理していたのを三宅さんが引き受け、復元した。

大阪城南 雑誌委員長 井澤 寅男

旧鴻池邸は、約350年前に現在の大阪市東区今橋二丁目に建てられていた。その後、大塩平八郎の乱で大部分が焼失、この復元した門は天保十年（1839）ごろに再建された。

門は、梅（とが）の木の太いハリや船板を使った壁板、白ぬりの土壁づくり。中二階建てであり、当時の商家の雰囲気을伝えている。



の童謡をおしえた。隔離されていて誰にも逢えない競馬場の広場は、草の繁るにまかせていた。秋になり冬が過ぎたが、空虚な索漠とした長い一日一日であった。

平和になつたら、一度漢口に行つてみたい。終戦後世話になつた人々に、お礼を言いたいと思ひ乍ら、まだそれを果してはいない。

その姉妹は遂に父親とは再会できなかった。父親の死去が連絡されたのは、矢張り終戦後三十年経過してからだが、この姉妹も立派に成長して社会人として活躍している。

(第二七五地区 東京都 宣伝業)

神と職業奉仕



寝屋川 常持 敦

先日、マザー・テレサが再度来日して日本の議員連に「神から議員という職を命じられた皆さんは、聖人になる努力をして欲しい」とか述べたという記事があった。また政界浄化を説く三木元首相が「近頃は神をおそれず、世をはばからない政治家が多すぎる」と語っている。

「VOCATIONAL SERVICE」が天職をも意味するとはよく聞かされるが、マザー・テレサに「議員は天職」といわれて納得した人が何人

いたのだろうか。そのうちに、また面白い記事を見付けた。「神の存在」を信じるものの日米比較調査である。そこには日本人四十五%、アメリカ人九十一%とあった。

私は数度、アメリカの例会に出たが、神への祈り、神という言葉の含まれた歌がない例会には、一度も出合わなかった。すなわち、アメリカのロータリーには、背中合わせに神が存在しているし、日本のロータリーにはそれが無い。

そして日本人の職業感の中には、現代においては神とのかかわり合いはほとんどない。

三木氏のいうように「恐れはばかるもの」をもたない現代の日本人の大半の人々に、職業を代表するただ一人のロータリー大使として、他の範となるべき「職業における倫理感」がどれだけ期待できるだろうか。

「四つのテスト」にしても「神に誓って……」という前書きがついて、はじめて真剣なテストになるのではなからうか。

あるとき私は、ある知人の叙勲祝賀パーティーで、ご本人が「これからはこの勲章、この勲記にはじまないように」と挨拶されたのを聞いた。

そう簡単に信仰や神をもてない日本のロータリーアンに望み得ることは、ロータリーアンという名前、そしてそのマークによる抑止力ではなからうか。「あの人はロータリーアンだから信用できるし取引しても大丈夫」というところまでわ

れわれを高める日常の努力の積み重ね、これが職業奉仕のような気がする。

(第二六六地区 大阪府 家具製造)

私立病院30年の善意



飯塚 前田 公三

麻生セメント株式会社飯塚病院の一隅に、飯塚市立第二中学校および立岩小学校分校という長期入院児童のための特別学級があります。

昭和二十七年の開校といいますが三十年の歴史がありますが、私立病院の施設なので行政の援助が全くなく、教師も市の教育委員会より任命はされますが、身分はあくまで病院職員です。

このような長期入院児童のための特別学級は全国には他に数カ所あるようですが、私企業の善意だけで運営されているのは、多分ここだけではないかと思われま

す。院長の伊藤孝一郎氏は、折角ある施設ですから県下の長期入院児童の全員を受け入れて、義務教育を滞りなく受ける機会を与えたいとその抱負を語っております。

当クラブでは先般、この学級で使用している教育器具や備品が開設以来のもので、古くて教

プしてよかったと喜びをかみしめました。

その秋、第二六六地区第六組のIGFの打ち合わせがあり、講師の選定について協議した際、皆さんの賛同があつて、私が推薦したタルタリ神父が講師に決定しました。そして、リーダーには、意外にも私にご指名があり、辞退もままならず、IGFの日を迎えてしまいました。

当日、大阪心齋橋クラブの寺田会長、真鍋幹事が終始、助けてくださり、無事にリーダーを務めることができました。演題は難民問題で、寺田さんは東京の国連事務所支部まで出向いて資料を集めてくださり、参加者に配布するパンフレットを用意するなど、大いに盛りあげてくださいました。

一度のマイキャップが、同神父と素晴らしい大先輩に巡り合う機会を与えてくれました。ロータリーに私を導いてくださった方々に、お礼を申しあげます。
(第二六六地区 大阪府 内臓外科医)

平和維持の努力を



高崎北 吉野 五郎

私の世界平和についての意見は、昭和五十七年七月四日、水上温泉水上館で行なわれた第二五六地区(新潟・群馬)諮問委員会の席上提言

されたものです。要旨を掲げてロータリーの真理であるかどうかの精神にしたがつて討論を希望するものであります。私はロータリー歴二十九年、昭和三十九年度第三五五地区ガバナーを務め、私のささやかな生涯もロータリーの奉仕の精神によつて生き甲斐を感じてきました。そうして私はロータリーに大きく魅力を感じるのには「望むは世界の久遠の平和」を歌うときなのです。私は第二次大戦に参戦四年半の軍隊生活を経験、平和こそ人類の道であることを体得し人間が人間を殺す戦争に、絶対反対する人間になりました。

「ロータリーを通じて世界理解と平和を」、「人類はひとつ―友情の橋をかけよう」。全くその通りなのですが、現実の世界人類はひとつではなく、真二つに米ソ両陣営は対立し、世界は二つです。そして世界百五十七カ国、自国防衛の名において軍備増強に狂奔し、広島型の原爆に換算して何万発の核軍備、その一%で地球は壊滅します。

愚かなる人類、この現代の平和危機を目のあたりにしてロータリーは何をしているのでしょうか。対立する両陣営の中にあつて、なんの平和維持の努力をしていますか。もちろん、国際政治に関与してはいけません。また、関与すべきではありません。しかし、一触即発、ボタンを押せば世界は一瞬にして壊滅します。久遠の

平和を願ひ「人類はひとつ」のターゲットを掲げても全く空虚あるのみです。ロータリアンは東側諸国とは無関係に西側諸国だけの平和をめざしているのでしょうか。

世界の二分の一は社会主義国、これを無視して西側だけではできません。RI会長は方針を明示すべきです。現代の平和は両陣営が協力して、戦争のない関係を維持することに努力すべきで、相互の立場に立つてはじめて世界理解が可能となり、人類はひとつになります。言葉だけでは真理ではありません。

(第二五六地区 群馬県 婦人服製造)

再び道徳律について



天童 野川 幸吉

本誌八月号の「道徳律と職業奉仕」(10頁)で齋藤氏が小生の一月号「道徳律の廃止」に疑念を抱かれたことは、開店休業同様の職業奉仕を見直すうえで喜ばしい。

以下に同氏の疑問にお答えしよう。

(一)、道徳律は廃止されたか？

旧RI細則第十六条は、国際ロータリー連合会時代に決議された道徳律を各RCを拘束する現行法則と定め、かつその改正手続を規定した

育の効果があがらず困っているという教師の悩みを耳にして、机やオルガンなど十七点を寄贈いたしました。

三十年の長い期間黙々として、地域の長期入院児童の義務教育に、私費を投じて奉仕し続けている私企業の善意に、満腔の感謝を捧げるとともに、奉仕する者の範として称えたいと思います。

(第二七〇地区 福岡県 液化ガス配布)

私のかける小さな橋



宇和島 有間 重喜

哲学者の西田幾太郎先生は「見るものから創るものへ」とらえて直感の大切さを説いておられる。今世界をとりまく諸情勢は極めて複雑で、その展望は重くうつとうしい。

ところで向笠会長の示されたテーマは「人類はひとつ―世界中に友情の橋をかけよう」と世界という大きなキャンバスに筆太でくつと一本線をひくにも似た何と鋭い直感のテーマであろうか。このテーマの持つロマン、友情の橋とは何か、何をすればいいのか――。何れの運動にもその内容は多岐な側面を持ち、それぞれの面からのアプローチがある。

したいこと、しなければならぬこと、でき

ること、これらを弁えてできることの枠を次第に広げながら、しなければならぬこと、したいことに逐次せまって行くのが運動である。こうした価値選択を経て、あくまでも眼高手低、脚下照顧、目標を高く掲げながら自己の能力に適応する道を探ることが大切。

三年前、ネパール国を訪問して未知の世界を見聞した。同時に二十六カ国の発展途上国に派遣されている青年海外協力隊を慰問した。風俗習慣の違い、異文化の壁に悩みながら、劣悪な生活環境と闘い、身につけた技術や技能を生かして、新しい国づくりに青春を賭けている隊員の姿に、胸のせまるものを覚えた。隊員と親しく交信するようになって三年が過ぎた。ネパールの隊員は七百三十日の任期を全うして帰国したが、愛媛からザンビアとマレーシアに赴任したSとH隊員にせつせと手紙を書いている。

「世界の人が手紙を待っている―」とは友人に教わった発想であるが、異国で他民族のために貢献する情熱家の若者が、故国からの便りを渴望していることは間違いない。私は英文を綴ることもおぼつかない老骨であり、喉の渴いた隣人に直接コーラを飲ませる能力はないが、隣人のために井戸を掘ることを教える青年海外協力隊の人たちを手紙で励ますことはできる。少し回り道かも知れないが隣人の渴いた喉を潤すことになると弾みをつけている次第である。

資料は、東京都渋谷区広尾四―二―二四、青年海外協力隊事務局に請求されたい。

(第二六七地区 愛媛県 山林美)

初めてのメイキャップで



大阪柏原 中嶋 琢磨

これまで私は、他クラブにメイキャップすることは、ほとんどありませんでした。ところが昨年二月、東京の義姉の病状悪化の知らせに、急ぎよ、上京しなければならなくなり、大阪の田舎に住む私は、その途中、大阪心斎橋クラブで初めてのメイキャップをしました。驚いたのはビジター会員の多いことでした。ホームクラブ会員五十数人に対し、ビジター会員が七十人以上も出席しており、さらにびびくりしたのは卓話の時間になると、ビジターの大部分が一度に退席して、残っているビジターが私を含めほんの数人になってしまったことでした。

当日の卓話の演題は「ベトナム難民について」で、講師は実際に難民救済活動を続けておられるカソリック教会のタルタリ神父でした。少したどたどしくはありましたが、神父の日本語によるお話には、そのお人柄がにじみ出ていて、強く人の心を打つものが感じられ、メイキャッ



旅行者にスタンプ台を寄贈

栃木県 佐野(第255地区)では、国鉄佐野駅に毎年継続して雨傘を設置し喜ばれていたが、今年は駅のスタンプ台を寄贈し、旅行者に好評を得ている。

Tonami RC invited 50 senior citizens living alone to Shoto Center, a welfare institution, to comfort them with a meal and a program of entertainment. The amateur theatrical troupe "Grandpa Group," brought from Tokyo, gave a fitting touch to the program. The old people enjoyed the day. (D-261)

独居老人を招いて慰安会

富山県 砺波(第261地区)では、1人ぐらしの老人50人を社会福祉施設「庄東センター」に招いて慰安会を開き楽しいひとときを過ごした。当日は東京から素人演劇の「じいちゃん劇団」を呼び、花を添えた。



Sano RC which has been donating umbrellas every year to the National Railways Sano Station and this year donated to the station a souvenir stamp stand which has proved very popular among travellers. (D-255)

Wishing that young people will grow up in good health, Yao RC sponsored the 3rd Yao City Children's Sumo Tournament. About 200 pupils from the 1st to 6th grades of primary schools in the city participated and engaged in many exciting matches. (D-266)

チビツ子相撲大会を開催

大塚府 八尾(第266地区)では、青少年の健全育成を願って、第3回八尾市チビツ子相撲大会を開催した。大会には市内の小学校1年～6年生、約200人が参加、熱戦を展開した。



Ever since its founding, Tsukumi RC has been making a friendship visit to foreign vessels arriving in port. It also has been inviting the captain and several officers of visiting vessels to its regular meeting to promote international friendship. Several foreign ships put into Tsukumi every year. (D-273)

外国船を親善訪問

大分県 津久見(第273地区)では、クラブ創立以来、毎年数回にわたって、入港した外国船に親善訪問を行ないまた、船長ほか数人の幹部を例会に招き、大いに国際親善の実をあげている。



なき実践の道が生まれてくる。これがカルマ・ヨーガである」(佐保田鶴治著「ヨーガの宗教的理念」二三五頁、傍線筆者)

シェルドンがインド哲学を究めていたという資料はないし、佐保田博士はロータリアンではない。しかし、両者の何と酷似していることだろう。さらに、向笠R.I会長が「人類はひとつ―世界中に友情の橋をかけよう」と提唱されたことは、東洋の英知に根ざし、ポール・ハリスやシェルドンの理想を現代に生かすことを呼びかけたものとして受けとめたい。

(第二六六地区 大阪府 民事弁護士)

政治家へ自覚を促そう



豊前 渡邊郷三郎

日本の現状を考えてみると、末恐ろしい感じにおそわれます。私はといえば、豊前クラブの創立委員、チャーターメンバーの生き残りの七十八歳であります。

つれづれに考えてみても、教科書問題。外国から国内に投入され、日本に悪感情を与えている映画。古来、日本人の誇りとした勤労の結果でもある貿易摩擦。青少年の凶悪な犯罪。はたまた、君ヶ代を歌ってはいけない、日の丸を掲

げてはならぬ、等々、実に嘆かわしいことがあまりに多く、気楽な老後気分も吹きとばされております。

テレビでの国会中継を見ても、委員会のあのやりとりなどは、ほんとうに情けない。政治には駆け引きも必要であるのは百も承知しているものの、もう少し、日本国民的発言と行動がとれないはずはないと思います。

いわく「真実を正直に発言したいが、いつも大臣の顔と栗田の皆さんの顔が頭からはなれないので……」など、ほんの一例にすぎません。また、ある議員は郷里での演説で「国会では、

はったりとうそが多いが、今日は正直にそのまま報告します」と発言し、議会で問題になったということですが、なんとも腹が立ちます。われらロータリアンは、世のため人のため、

自分のためにも奉仕しており、その行動においても大いに真実を語り、尊い資財も費やして、そのうえ、さらに相当な時間をかけて活動をしています。しかも、その代償も考えておりません。政治家の方々は、明日の国家、国民のために、もうすこし真剣になってもらいたいものです。ロータリアン一個人の発言では馬耳東風でしようから、このことについては、日本のロータリアンの代表として、ガバナーと一緒に進言なり警告を発してはいかがでしょう。

(第二七〇地区 福岡県 住宅経営)

富樫氏の歴史を学びつつ



野々市 高井 章雄

昨年のはじめ、友人から秋田県大曲市に富樫家の末流がおられ、富樫姓が数十家あり、菩提寺、神社、城址などもあると聞きました。私はさっそくクラブを通じて昨年七月、当地を訪問した高柳政治氏(大曲クラブ、タカヤナギデパート会長、郷土史家)に面接、同氏から当地の本家の当主であられる富樫公一郎氏(横手東高校校長)を紹介され、宝蔵寺(永平寺―大乗寺の末寺)、古四王神社(重要文化財)、富樫氏の孔雀城址などへ案内していただきました。

さて、富樫氏については、中世約六百年にわたり(そのあと一向一揆の時代百年、前田氏三百年がある)加賀の国(石川県南部)の守護として支配した豪族ですが、その国府が当クラブの野々市町にあり、今でも往時の隆盛と善政をしのび、いろいろの催しが行なわれています。

富樫氏で有名なのは、歌舞伎の勧進帳の富樫左衛門尉泰家と、義経、弁慶の安宅の関の物語ですが、このことから百六十八年経った正平九年(一二三四年)何らかの事情により、主従十六騎で神宮寺(大曲市の隣、現在の神岡町)へ

ものである。したがって、同条の削除によりR Iが各RCに道徳律の遵守を強制することはなくなつた。すなわち廃止されたのである。

(二)、戦後、道徳律は無視されたか？

「R Iは、この表現上の論争に疲れ果て、自らこれを配布することをやめたが、その精神の実体は依然として現代に伝えられているのである」(小堀憲助「ロータリークラブ」改訂版三七頁)。また一九七三年、東京浅草RCが母体となつて採択された「玩具産業人職業倫理宣言」が、日本玩具の国際的名声を築く礎となつた意義は大きい。

(三)、道徳律の役目は終つたか？

歴史的に見ても不況に強いのがロータリー哲学であるのに、昨今、ロータリーの企業体質が非ロータリアンのそれと同等か、より弱体であるのはロータリーが虚飾化し、職業奉仕が形骸化している証拠といえよう。

公害問題や、一部企業のあくなき利益追求が問題となつている今日、道徳律こそ、およそ職業人たる者が、必ず考えなければならぬ思考の準則である。私は宝石会社経営に際し、自己にきびしい道徳律の精神を社是とし、素人には鑑別困難な天然宝石以外の商品の取扱いを厳禁した。(本誌一九八〇年九月号梶原氏「道徳律と米国実業界」参照)。

(四)、四つのテストは道徳律に代りうるか？

一九七〇年のアトランタ大会で、四つのテストの作者ハーバート・テイラーが四つのテストのつとり、横暴なシカゴRCを抑えて子クラブを作ろうと提案した際、四つのテストの友情を損うとして多くのクラブから否決された。つまり、四つのテストは価値感の同じ者の調和には役立つが、異質な場合には決め手となり得ず限界がある。したがって四つのテストは適用の可否を検討しなければならないし、これが使えない時は、道徳律を用いねばよい。

なお、ロータリー理念の中で、綱領・二つの標語・道徳律を除いた四つのテストだけが、国際大会の決議を経ているのである。

(第二五三地区 山形県 清油配布)

シエルドンとヨーガ



豊中 村田 善明

「He profits most who serves best」の標語を提唱したアーサー・フレドリック・シエルドンの実業倫理思想は、ロータリーの奉仕哲学の根幹である。そのことは綱領や決議三十四号等に、彼の理念が採り入れられていることから明らかである。その意味で、一九一一年のポートランド大会で彼が発表したメッセー

ジは、ロータリーの最も重要な文献のひとつといふべきであるが、その原文は必ずしも衆知のものとはなっていない。

私は最近、オーレン・アーノルドのザ・ゴードン・ストランドを読んで、この原文を知つた。その全文を引用する紙数はないが、最後の一節にとくに注意をひかれた。

「人もし宇宙の大法則を知れば、おのずから万物存在の意味が解けてくる。それは人類連帯性の自覚であり、万有一如の認識であり、人間皆同胞の理解である。この高い水準に立つて眺めるとき、人々は次の事実が誤りなき現実であることを了解するに至るであろう。すなわち、商売の上であらうと、あるいはまた一般処世の上であらうと最善のサービスをなす者に最大の利得がある」(訳文は塚本義隆著「ロータリー定礎の三人」十一頁による)

右のシエルドンの言葉は、インド哲学者の次の記述を思い出させる。

「こうして、アトマン(たましい)とブラハマン(世界の根元的原理)とが一体であると説くヴェーダーンタ哲学を背景としたヴィジャーニヤ・ヨーガがヨーガの本流となる。この立場からさらに一歩を進めると、万物は根元において一体であるという思想が生まれ、ここにすべての存在を神の現われとして受入れ、同胞的・共生的愛によつて他者と行為的に結びつく私心



ネジ

富士鉄鋼代表取締役 小泉 勝彦

ネジの原形は、アルキメデスにより揚水機に使われたもので、一本の丸棒に二本のテーブを巻きつけてゆき、一本を外してその部分に谷溝を刻んだもので、ローマ時代に入ってブドウ压榨機に使われるようになってきた。近代的ネジの発明はダ・ヴィンチの切旋盤によって一大飛躍をみるが、ダ・ヴィンチのタップダイスの原理は現代にも通ずるものである。一六世紀に査業機械の進歩発展をみ一五七九年フランスのジャック・ベソソンのネジ旋盤の製作があった。一八世紀半ば英国のヨセフ・ウィット・ウォースが山の角度五五度のネジを提案、規格統一して英国の機械に使われ世界に普及した。これをウィット・ウォースという。その二十年後の一八六三年、アメリカのセーラーによるネジが発表され、セーラーズネジとして以後のアメリカネジの基礎となった。

第一次世界大戦当時は一般的にネジの系統は三種あったが、軍需品を外国で製造する必要上、第二次大戦が起ころやそれでは不便なので、ネジの統一について、米、英両国間で真剣な検討が行なわれ、一九四五年一〇月夏にカナダで米、英、カナダ三国間のネジ統一協定が成立、一九四八年ワシントンでユニファイネジ規格の正式調印があった。このときイギリスは自国のウィット規格を廃する決意をしたわけである。

このインチ系ネジとは別に一八九八年フランスで角度六〇度のメートル系ネジを作ったが、これが現在のメートル系ネジの原形となり、一九二八年IJA万国規格統一協会が設立され、一九四〇年メートルネジができた。そして更に一九四七年ISO国際標準化機構が設立され、日本も一九五二年に参加し、現在五〇数カ国の加入によりISOネジが規格化されたのである。

ネジは機械文明の影武者として産業文化を内から支える重要な基礎部品である。(神奈川県・藤沢北西RC会員・同)

本因坊

榎アカシヤ代表取締役 赤井喜代蔵

囲碁で互いに一手の間を置かねば取ることのできない石を争うとき、劫(コウ)という。一度に三方所にコウができるのを三コウといつてめつたに生じないものだが、織田信長にまことの名人と賛えられた京都寂光寺本因坊の僧算砂が、本能寺の変の前夜に打った碁に、これができ、翌朝信長が討たれたので、三コウは不吉の前兆といわれるようになった。

算砂は囲碁を遊戯から国技に高めたといわれ、秀吉、家康にも愛され江戸開府とともに本因坊を江戸に移し、扶持を与えられ、碁の最高位本因坊の祖となった。以来、本因坊は世襲となり、二一代秀哉まで到ったが、昭和一四年秀哉の引退とともにこの名跡は日本棋院に譲られ、実力で争われる優勝者の称号となった。現在はその三十七期で、趙治勲本因坊が小林光一九段の挑戦をしりぞけて栄冠を守った。(大阪東淀RC会員・同)



シャンパン

サントリースクール専任講師 木村与三男

シャンパンは客を迎えた時のオーブニングやパーティ最後の乾杯などによく用いられる発泡性ワインで、フランスのシャンパーニュ地方の産である。初めはオーヴェイユのベネディクト派修道院の酒庫係、ドン・ピエール・ペリニヨン（一六三九～一七一五）が、糖度の違うブドウ汁を何種類かブレンドすることから考えられた。彼はまた始めてコルク栓を使って、酒質の保存、安定、成熟に寄与した。しかし輸送中瓶の破裂がしばしばあり、悪魔の酒として恐る恐る取扱われた。一八三六年、化学者フランソワがワインの残留糖度を計り、二次醸酵によって瓶中で発生する炭酸ガスの量を予測できる方法を公表したので数年後には破裂は殆どなくなり、安定した酒質として大きな評価を得、歓迎のオーブニングやパーティ最後の乾杯には欠かせない酒となった。

（大阪住吉RCで）

江戸の特色（女・吉原）

東京都公文書館長 川崎房五郎

二代將軍秀忠の頃、八重州口に防火用空地として中橋広小路があり、阿国歌舞伎の垂流が興業。火災防止のため昼のみ興行、暮六つの鐘が鳴ると跳ねるが、夜が大変、旗本、町人が寄ってきて踊り子の争奪で喧嘩となる。喧嘩もまた江戸の華。が、幕府は断固、阿国歌舞伎の江戸興業を禁じてしまった。女へのこんな願望が、せめて美人画でもとなって、浮世絵版画を創り出させた。懐月堂派はもちろん、春信、湖龍齋の頃も更に歌麿、清長時代になっても描かれたのは女。主題に風景画が現われるのは田沼意次の時代。幕末の広重、北斎でも初めは女ばかりだった。妻帯できずに浮世絵美人を抱いて寝るなんてざらだった。

日本橋、京橋、銀座辺を埋めたてて家康は関西商人を呼んで商店街を開かせたが、本妻は国に置いてきている。江戸で女をつくってもいいが

結婚は許さないというのが関西のしきたりであった。加えて参勤交替の武士。男がふえるばかりである。

家康、秀忠、家光と、大名取潰し政策を続けて、失業者浪人が多くなり、五七〇八万人にも上った。うち二八万人くらいは再就職できたが、あぶれた連中は恨みを含んで江戸へくる。こういう不隠分子予防のためにも吉原は必要であった。不夜城の賑わいは男を誘う。大門をくぐると堀にかこまれたこの一角から容易に逃げられないように造ってある。

吉原は人形島の人形町にあったが明暦三年の大火で焼けたのち、浅草の観音様裏の山谷へ移した。「こんな遠い田んぼの中へ」と楼主が怒ったので、復興担当の川越城主松平信綱が「それは気の毒」と、それまで禁じていた夜の営業を認めた。楼主はそれではと、百刃臙燭をたくさん立てて不夜城を形成し、集める美女は三千人。吉原は大変な盛り場となった。吉原の芸者は芸だけ売った。客をとる芸者が各地に出現するのは田沼時代になってから。

（東京三鷹RCで）

りました時刻に、乃木大将が、「うつし世を神去りましし大君の御後慕いて我は行くなり」とご辞世を遺されて、御夫妻同時にご自刃なされました。そして明治の大御代も終り、それから大正、昭和となつて、私は八十歳を過ぎました。地区大会で高齢者ロータリアンとして表彰されましたが、ボケないために常に頭脳に刺激を求めようにはしてきます。欲を出すと思ひが起きてきますが、しかし善処できる勇気があれば欲はあつた方がよいと考えます。八十歳を過ぎ

てからは歳をとるごとに、自らが重くなつてくるようです。(ビル管理技術)

ROAR—Jの 利用をのぞむ

大阪難波 原田 直彦

国際ロータリーの趣味の同好会の一つ、ROAR(ロータリーアンズ・オブ・アマチュア・ラジオ)の中の有力メンバーとして、五年前に、ROAR—JAPANが誕生した。以来、組織活動とも飛躍的な発展をとげて

きた。当初、わずか二人しかいなかった会員が今では一五〇人をおぞえ、毎朝の例会と月報ROAR—Jとを通じて、お互いが一つのクラブ員として知り合う仲間となった。朝の例会での話題の多くは所属RCに発生した雑問を空中で発言することである。すると同じ悩みを持ったことのある他の会員が、すぐに先例を語ってくれる。このような声の例会は、もう一〇〇回を越えた。

駅前には郷土史碑

横浜本郷 北條 祐勝

え、盛大に行なわれた。このように、われわれROAR—Jが組織され、汎太平洋的に交信活動していることは、ロータリー精神にも沿う大切な一つの国際活動であろう。今後、一般会員にもROAR—Jを情報活動源として、もっと利用していただきたいと思う。(泌尿器外科医)

われわれ横浜本郷クラブのある地域は、全国有数の人口急増地帯横浜市内戸塚区の南部に位置し、ここ十五年間で人口が十倍になったところである。したがって種々の住民問題が山積しているが、中でも新旧住民の地域連帯感が欠けている点に大きな悩みがある。このような中であつて、横浜市は地域の中心、国鉄根岸線本郷台駅前に市民の心のふれ合いを計るための公園広場を計画し、すばらしい広場が完成した。この時に当つて、わが本郷クラブ

岩内クラブ創立二十周年記念事業

木田金次郎の画集を発刊

岩内 池田 正朋

岸内クラブでは、満二十周年の記念事業に、明日へのロータリー躍進のため、地域社会に心が通う奉仕をという願いで、岩内が生んだ画家・木田金次郎の画集を発刊した。

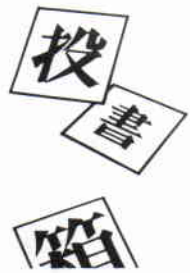
木田画伯は有島武郎の小説「生まれ出づる悩み」のモデルとして広く知られており、没後二十年というこの年に当り、この画集発刊はあらためてその画業が地域の大きな文化的・歴史の遺産であることの再認識を促すこととなった。またその頒布金は岩内町に寄贈し、郷土に美術館建設の願いを託している。

(神道)

また、総会も三回を終えた。先の静岡県焼津観光ホテルでの集りには、R—IからROAR—Jの長・ヒュー・アーチャー氏を迎

は、地域住民にふるさと意識を持ってもらう運動の一環としてこの駅前広場に「本郷の由来」という郷土の歴史をしるした記念碑を贈ることを計画した。たまたま会員の中に本郷土史研究会の会員が数名いる関係もあつて、碑文を郷土史研究会に依頼し黒御影石の立派な地名の由来碑を贈ることができた。去る四月三日駅前公園広場完成式当日、市長等によるテープカットと同時に、会員および会員のかわいらしいお孫さん達によつて除幕式を行なつた。これで地域住民のだれもが地域の歴史を理解できるようになり、連帯感が強まるようになったと感謝されている。(浄土真宗)





名刺表示と使い方

豊中 村田 善明

八月号本欄・長井さんの提唱について、小生はこう考える。

R I 細則は、クラブの名称を商業上の目的に利用することを禁止し（一六条二節）、またダラス大会決議二九―一二は、R I 役員が他団体の地位に関連させてロータリーの役職名を印刷するのには R I 理事会の承認を要するとしている。

（手続要覧八一年版一五二頁）

したがって、ロータリアンが所属クラブ名またはその役職名（R I または地区のそれを含む）だけを名刺に表示し、商業上の目的以

外の機会、たとえば地区大会等ロータリーの会合などに他のロータリアンにこれを渡すことは、なんら禁止されていないのである。

（現にガバナー等はこのようにして使用している）

R I 細則等が警戒するのは、長井さんが言われるようにロータリーの信用を業務上利用することなのであって、ビジネスと無関係にロータリアン同士の親睦を深める目的で使用することは、綱領の精神にも合致しなんの不都合もない。要はいかなる目的で、いかなる効果を期待してその名刺を使うか、ロータリアンの良識の問題である。

（48歳・会員歴8年・民事弁護士）

クラブ名の肩書のある名刺を使用

京都東 藤田 良一

「友」八月号・名刺にロータリアンの肩書はいけな

のか、という横浜南の長井盛至さんの記事を拝見しました。たしかにそのようなことが言われてきたようですが、私は考えますに自己の職業とクラブ名とを肩書に併記した名刺は職業上に利用される恐れがあり、弊害が起らないとも限りません。

しかし、クラブ名のみ肩書のある名刺をロータリーに関連のある時のみに使用することは何ら差しつかえないものと考えます。

現に私は十年前よりロータリアンおよびその家族の冠婚葬祭、地区大会、その他、ロータリーに関連のある会合等にクラブ名の肩書のある名刺を堂々と使用しております。

したがってロータリーに関連のある場合において、クラブ名の肩書のある名刺は相手方によくわかると共に、自分も大変便利であり当然、是認されるものと確

信します。

（1462歳・会員歴）
（植林）

どこで会っても名刺交換しよう

伊勢南 村田 成徳

「どこであつても、やあと言おうよ」のロータリーソングがあるが、ソングどおりでないのが日本人の癖であると思います。そこで私は次のような提案をいたします。

会員の全部がロータリアン専用の名刺を作成することとあります。すなわち名刺にはロータリーマークを入れると共に、地色を決め第一列に地区名・県名・クラブ名を記し、第二列は氏名の頭には職業分類とクラブで用意したゴム印で担当委員会名を押し、第三列にはクラブ事務所・例会場の所在地・電話番号・例会曜日・時間を印刷します。裏面は日常または業務上使用している名刺とします。そ

うして電車内とかホテル等でロータリーのバッジを見つけたら「どうぞよろしく」と、この名刺を差し出せば相手も必ず名刺を差し出すことでしょう。

それからお互が名刺の表裏を見ながら、自分のクラブや事業所の事柄について話が弾むことでしょう。ただし貰った名刺には交換した日付を記入します。そうして集めた名刺をホルダー等に貼付し、その結果を一年に一度クラブに持ち寄りその年度に最も多く蒐集した会員を親睦活動委員会で表彰するような制度をつくれれば、全日本のロータリアンはより多くの友人を得ることができるとは思いません。

（59歳・会員歴16年・公認会計士）

■ご投稿は「ロータリー」や「友」について感じたこと、要望、問題提起、問題提起への意見、回答など、五〇〇字以内に見とめてお送り下さい。自由な意見交換の場にしたしたいと思います。

目次

ブエノスアイレスへどうぞ

RI 会長 向笠広次 1

今月の言葉 会合はオープンな雰囲気

長崎南 鈴木従道 3

現場からの提案 ポプ・マックレー 4

一歩ずつあるいていこう キティ・ベーカー 8

トロントでお会いしましょう テイボー・グレガー 11

トロント国際大会登録宿泊予約申込書 13

エバンストン便り 16

12月のロータリー 17

ガバナーのページ 18

第264地区 小中義美・第265地区 堀場雅夫

第266地区 戸田 孝・第267地区 大見正俊

第268地区 岩堀通夫

告知板 23

ロータリアン婦人の活動 24

地区年次大会略報 I 30

第260・250・253・257・261・252・259地区

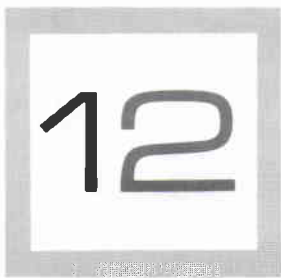
ロータリー・アット・ワーク 37

地区のたより 第251・258・268地区 49

インターアクト・ローターアクト・交換学生のページ 61

委員の言葉 富山 酒井仁重郎 岐阜西 水谷雄二 62

『友』からのお知らせ 64



ロータリーの友
第30巻 第12号

■ **現場からの提案** 昨年8月、当時のスタン会長は世界理解と平和に役立つアイデアを求めた。寄せられた約千件のアイデアを紹介。(4~7頁)

■ **一歩ずつあるいていこう** ポリオで苦しむマラウイの人々が、3-Hプログラムのおかげで救われている実状を紹介した。(8~10頁)

■ **現代の中学生** 日常化した学校内暴力と家庭内暴力、性質の違う二つの暴力の背景を解明し、打開策を説く。日本青少年研究所所長・千石保氏。(29~46頁)



8頁

- 表紙・秋草鶏図 草薙奈津子 ①
- 現代の中学生 千石 保 ②
- 新しい世界経済の構図：A・W・クローセン ⑦
- 友愛の広場 ⑩
- 父に学ぶ 東京立川 山田昌夫
- オサンドンでいい 福江 平山徳一
- 道徳教育を考え直そう 常葉 白岩重夫
- 少林寺拳法と交換学生 ジャン・ロジャーズ
- 所変れば 糸魚川中央 高村 武
- 無限と有限 宿毛 坂本 信
- 心せよラジオ、テレビ 岩国 藏重皓夫
- 国際キャンプとある会員の死 北見西 石川 巖
- 第八回日本ジャンボリーに奉仕して 相模原中 伊藤 茂
- カリフォルニアボビー 釧路西 徳光清勝
- 交換学生が病氣して 寒河江 柿本 進
- 衣食住の心配ごと 浜松東 加藤恒七
- ロータリー俳壇 稲畑汀子選 ⑳
- 飯田龍太選 ㉑
- 健康ひとくちめも ㉒
- 卓話の泉 ㉓
- クリスマスの起源・慶作にご注意・鶴について・民芸と御宗悦・中世の堺・うまい水まじい水・血管の病気・スキー ㉔
- 趣味の手帳 ㉕
- 談話室 ㉖
- 名古屋東南 林武夫・佐賀 北島常一・大阪東淀 大津久直・東京西・室蘭 佐藤政治・岐阜・宇都宮西 高野耕・砂川 山本洋・琴平 小国正夫・八尾・新井 岩沢岩雄・児島 ㉗
- 投書箱 ㉘
- 文庫・米山奨学会だより ㉙
- 『友』へお送りいただいた本 ㉚



第 266 地区ガバナー

(大阪) 戸田 孝 (八尾)

善意の積み重ねを

私は公式訪問で多くのRCとロータリアンから貴重な教えを得ました。今後もガバナーとして捧げる時間、労力とは比べものにならない教えを頂くことと思います。

あるRCで奉仕の話をしていました。調査・計画・実行という3段階のアプローチについて具体例に及んだ時、「ガバナー、その前にまず現実を知ることの大切さがあります！先日放映された日本青年の話をご存知ですか？彼はある国で幼児を1万円で買いました。道端で母親が幼児の手首を切り落とそうとしていました。母親は、不具にしなければこの子は大人になるまでに飢え死にします。生かす為に手を切るのです。彼は前後の見境なく幼児を買いました。どう育てればよいのでしょうか？」という話でした。

なるほどまず第1に知ることから。例えば、1万円で親子4人の命を半年間支えることができ、幼児死亡率50%、飲料水不足で伝染病が多発、紛争、飢餓、貧困、不信任感が渦巻く国々の実情や、私達の身近な地域社会に潜む問題を知ること。第2にRC会員はこれに対してどのような奉仕を行なっているかを知ること。第3に多くの事例を知り、そのなかの意義深い奉仕に勇気づけられ、各RC各会員に適した方法で奉仕を行なうこと。第4に奉仕の小ささを憂えないこと、すなわちひとつひとつは小さくとも心の籠った、思いやりのある奉仕であれば周囲の共感を呼び、参加への意欲を誘い、大きく育ち、多く集まって世界中に友情の橋をかける具体的に着実な奉仕に成長することを知ることであり

ます。

◎5人の医師がネグロス島で正月を迎えます。おせち料理も雑煮ありませんが無医村に住む原地民の喜びがあります。遠い日本のロータリアンの善意に刺激されて、現地のRCも医療奉仕を行ない、善意の輪を広げています。

◎米山奨学生がスリランカへ帰り、孤児収容施設を完成し40人の命を支え、100人に増やし、日本の大乘の心を故国に灯す奉仕を行なっている。ロータリアンの暖かい支援の広がり到大統領も最大級の感謝をされた。

◎インド、東南アジアで命の泉、井戸掘削を行なっています。第1回国際理解賞受賞の岩村博士のPHD運動に協力……。十数年医療奉仕を続けられて地域に感銘を与えている会員、私財を基金として勤労青少年に奨学金を、美しい花を老人病院に届け続けて安らぎを、6RC共同のクリーン計画が地域の共感を心得て成功、ロータリーの森が地域の憩いの場に、青少年交換に熱意と協力、遺贈によりR財団、米山奨学会へ心暖まる協力……。

私はこれら多くの事例に接し、日本のあらゆる所で心をこめて実行されている奉仕に勇気づけられました。そしてまた善意による奉仕の積み重ね以外に友情の橋をかける方法が見当たらないことに気づきました。ロータリーには可能性も、方法も、組織も、善意も存在しています。問題は誰が、いつ行なうか？ 私達ロータリアンが今すぐ行なわねばならぬことです。

(ビル経営)

国際ロータリー第250地区
第3回R.Y.L.Aセミナー

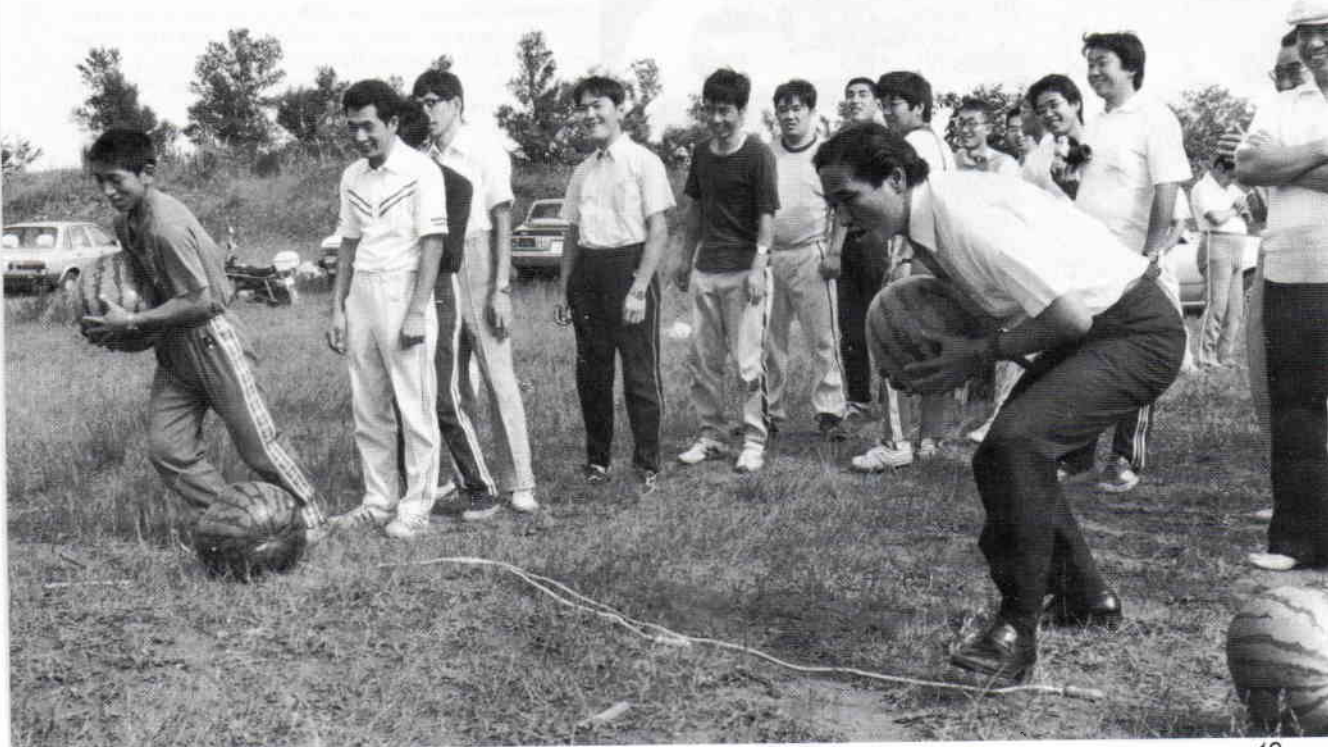


ライラセミナーを開催

R I 第250地区(田巻寅三ガバナー)の第3回・ライラセミナーは、8月20日から3日間、帯広RCをホストとして、帯広市緑ヶ丘の帯広児童会館を会場に、地区内60クラブから推せんされた青少年60人をはじめ、地区内の委員、関係者など、総勢140余名を集めて開かれた。

The 3rd RYLA Seminar of District 250 was held for three days from August 20 at the Obihiro Children's Hall in Midorigaoka, Obihiro City, with Obihiro RC as host. 50 young people recommended by 60 RCs in the district, district committeemen and others concerned, totalling about 140 people, attended the seminar. (D-250)

Sapporo Teine RC invited the students of Sapporo Sanwakai to a watermelon-picking picnic. Sanwa-kai is a social welfare organization to train mentally feeble persons over 18 years of age to become active members of society. The wife of prefectural Governor Dogakinae also participated in the event and everybody enjoyed the beautiful autumn day together. (D-251)



老人福祉センターにマッサージ機などを贈る
大阪府 豊中南(第266地区)では、市立庄内老人福祉センターにマッサージ機と碁盤一式を寄贈した。同センターには、1日約350人ほどの老人が来所して、風呂やマッサージ、囲碁などを楽しんでいるが、早速、この日からお年寄りたちの利用が相ついだ。

Toyonaka South RC donated to the Municipal Shonai Welfare Center for the Aged a massage machine and a "go" game set. About 350 old people come to the center everyday to enjoy bath, massage and to play the table game "go." The old people are making full use of the gifts. (D-266)

精神障害者をスイカ狩りに招待

北海道 札幌手稲(第251地区)では、18歳以上の精神障害者を収容し社会復帰を図っている社会福祉法人・札幌三和会の生徒を会員が経営する松森農場に招待し、スイカ狩りを行なった。当日は堂垣内知事夫人も同行され、秋晴れの空の下で楽しい1日を過ごした。



クリスマスの起源

東北大学名誉教授 永野 為武

英語の Christmas は Christ + Mass (ミサ、聖祭、聖餐式) の意。X'mas と書くのはギリシャ語の ΧΡΙΣΤΟΣ の頭文字 X の略である。

イエス・クリストの誕生日は紀元前四年だが月日は不明。最初の降誕祝いは紀元二百年頃五月二十日に行なわれていたようだが、三百年頃から十二月二十五日に行なわれるようになって、三二五年のニケーアの宗教会議で十二月二十五日から翌年一月六日までをクリスマス・シーズンと定めたのだが、ヨーロッパの各民族が祝う冬至祭に当てたもので、年一度の大騒ぎをするローマ人のサターネリア祭が、カトリックの祝祭に変ったともいわれている。

日本のクリスマスは、神父フロエスが永禄八年京都で開いたのが最初で、一般化したのは明治時代ミッションスクールを通じてのことであった。

(宮城県・仙台RC会員・同RCで)

贋作にご注意

大阪市立博物館学芸課長 森口 隆次

最初からだます目的で作った贋作には、①本物そのまま引き写して真似る。②いくつかの本物を合成する。(浮世絵に多い)③もともと古いそれらしく見えるものに落款を入れる。

(室町時代の小栗宗湛は文献上では多くの絵を描いているのに現在まれにしか見ない。宗湛の絵は雪舟とよく似たところがあるので、より有名な雪舟の絵としてしまったらしい)④勉強のための模写で非常に精密な出来のものに後世オリジナルの落款を入れたもの。⑤本物ではあるがより高価にするためさらに手を加えたものなどさまざまあるが、最近はや真製版で和紙に印刷、彩色加工したものもある。

納得づくの贋物もある。江戸時代には格式によって持たねばならぬものがあるが本物は入手しにくいので雪舟を描いてくれ、応挙を頼むといって納得づくで描かせたものである

真贋の鑑定に一番大事なのは、まず目で見てダメなものダメとすること。本物は必ず基礎がきちんとできていて不自然さはないものだが、それでも判然としない場合は機械の力を借りる。たとえば紙を顕微鏡で調べる。ミツマタの紙だとすると天明以前にはない紙なので、天明以前の作者の落款があれば贋作とすぐわかる。紫外線を当てて絵の具の質を調べる。これは西洋美術でよく応用されている。

肉眼でも顕微鏡で調べてもわからない場合、積極的に贋物と断じられないので一応本物として扱う。

だまされぬための五戒。①名前に惑わされぬこと(落款を隠して絵そのものをよく見る)②評価の高いものは市価より安く値がついても心許さないこと。③古めかしさに惑わされぬこと(本物やいいものは雑な取扱いはされていない)④伝来のものともらしさに注意(大名、神社などの出物には案外本物は少ない)⑤欲心に駆られての掘出し物は引っかけやすい。

(大阪西北RCで)

縁(えにし)

大阪東淀 大津 久直

米国から交換学生サリー嬢を迎える日が後十日余りに迫ってきました。私たちのクラブは、この三月、初めて坂本会員のお嬢さんを米国のミネアポリスに送った縁で、今度は受入れる側

シカゴクラブが初めて東京西と姉妹提携

去る十月十五日、東京西クラブ(第二七五地区)はホテル・オークラでシカゴクラブと姉妹クラブを締結した。

シカゴクラブは世界最初のク



になつたわけです。いざその日が近づくにつれて、いい年をして何かしら不安と期待がつのり胸のときめきを覚えるのはどうしたことでしょう。

「縁につるれば唐のものを食う」式の何か知ら思いがけぬ良いたことがという受身で気楽な期待だけで割り切れぬ気持です。こちらから派遣した坂本さんのお嬢さんの場合は、私たちがそ

ラブとして誕生、現在六五〇人の会員を擁し、別名「ロータリー・ワン」と呼ばれている。同クラブには世界中のクラブから姉妹クラブになりたい旨の申込みが殺到しているが、今回これらに先がけて、初めて東京西クラブが契約を結んだもので、席上、締結を記念して渋谷区社会福祉協議会に対し、双方から合計十八万円の寄付を行なうなど早くも息の合った友好活動が披露された。写真はシカゴクラブのB・ゲットーフ会長に日本人形を贈る数原洋二会長。

れなりに意志の参加があつたわけですが、サリー嬢の身になつて考えてみれば、見も知らぬところであり、全く縁そのものです。

「縁のあるのが誠」とい言葉がこの場合にもピッタリという感じがします。しかしこの神様のご意志とでもいふべき縁にも「縁は物を聞きもし、見もする心」という積極的な働きかけの意味もあると聞きました。サリー嬢のこれからの人間形成の中で、年度の日本留学が大きな成果となり、成長のきつかけとなるよう、この縁を大切に大切に育てていきたいと思つていま

す。
(落接機製造)

奉仕の権化

室蘭 佐藤 政治

齋藤脩吾さん、七十八歳。室蘭クラブ会員。歯科医院を営む。生まれは新潟県の水原町。自ら「越後人のガンコ老」というだけに、ガンコなまでに社会・職業奉仕に徹し、このほど、北海道新聞にも大きく取り上げられ



齋藤脩吾さん

た。

齋藤さんが二十歳のころ、病気で死線をさまよつた時「もし助かつたら社会のために役立つことをしよう」と決心、五十一年からこれまでに毎年、市に多額な寄付をし、合わせて約五十万余円。今年の春、さらに千二百七十万円をボンと寄付した。また日中、席を外されぬ患者のため、早朝五時から診療を受け付けて、患者たちから喜ばれ、マチの人呼んで「早起き歯医者」という。

私生活にも厳しい姿勢。酒、タバコは口にせず、外国旅行もしたことがない。生活信条は「質素、儉約」で、それに徹している。

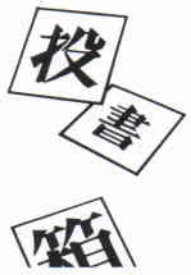
室蘭クラブに入会して十四年一度も欠席せず、毎年、皆勤賞をもらっている。この間、会長をやり、米山記念奨学会、ポー

ルハリスフェローにも協力しており「私の寿命は永くないが、もつともつと皆さんのお役に立ちたい」と言葉少ない。

小林嘉兵衛・室蘭クラブ会長は「齋藤先生のような方は、どこ探してもいないのではないかな。わがクラブの誇りです」と頭を下げる。お子さんは一人が整形外科医で同じクラブ員。もう一人は内科医に嫁ぎ、これまた同じクラブ員。よし夫人(七四)とは今年、金婚式を迎える。
(新聞発行)

■岐阜県 岐阜(第二三三地区)では、八月五日、岐阜市と姉妹都市であるブラジルのカンピーナス市において、地元カンピーナスRCと姉妹クラブ提携の調印式を行なった。





手帳の曜日を日曜日からにもどすべし

大阪 伊藤 恭一

九月号の本欄、小山の江

部岡次郎さんの「手帳の曜

日について」の投書に全面

的に賛同します。今年の手

帳を入手した時、早速意見

をのべようと思っただが、改

訂の理由も示されていない

し、まあ使ってみようと思

い出したが、今日までに二

度も曜日を取りちがえて先

方に迷惑をかけたし、私も

恥をかいた。

戦後、日本能率協会手帳

を二十年ほど使い、数年前

からロータリー手帳に改め

た。

ロータリー手帳は年会費

に包含されますので、た

だで受け取るものと思われ

るなら大きな誤りです。手

帳委員会の存在も知りませ

んでしたが、編集部の説明

の市販や外国の手帳云々は

自己弁護です。継続性を第

一とする手帳を思いつきで

改変するべきではありません

ん。「過ちを改むるに憚る

ことなかれ」を手帳委員会

に呈上します。

(68歳・会員歴19年・綿織布)

ロータリーの用字 用語について思う

いわき小名浜 稲島 正

現在の日本国内で印刷発

行される新聞、雑誌等や公

文書は、すべて一九八一年

十月からの「常用漢字表」

によることと承知している

が、「友」をはじめとする

ロータリー関係文書は「常

用漢字表」以外の用字用語

が多い。当用漢字表と違っ

て、制限から「目安」へ変

わったとはいえ、目にあま

るものがある。

たとたば当用漢字表以来

三十六年以上も認められて

いない挨拶(あいさつ)と

いう用語が依然として使わ

れている。ETC……。

若手会員の増強を推進し

ても、彼等は読めないロー

タリー文書を理解できず、

定着しない結果を招いてい

ると思う。

ロータリー・ソングの「表

外音訓」は現行ソングの歴

史的価値を認めてカナをふ

ればよいとしても、「友」

をはじめ、ガバナ―月信、

クラブ週報、その他の文書

は、正しい日本語で常用漢

字表の範囲内の字数と音訓

という意味でなくてはし

ない。

(59歳・会員歴10年・新聞発行)

なせばなる

新井 岩沢 岩雄

古稀を迎え、学窓を出てから

半世紀になりかけた。当時はソ

ーダ工業界の機械技師を夢みて

大いに張り切っていた。最初に

担当したのは硬化油係であつた

硬化油は原料の魚油を硫酸やア

ルカリで精製し、ニッケル触媒

と共に水素を圧縮循環して濾過

すると清浄な油となり、冷める

と固体になる。魚油には鱈・鯊

・烏賊等の油があり、その臭気

で食事には困った。

この職場は傾斜地を利用した

ので魚油は重力で下へ移動し、

製品は蒸気で温められた二重管

で上の倉庫に圧送される。した

がつて職場は階段が多く、手摺

や踏板等は魚油と埃で常にべと

つき、昇降には滑らぬよう気を

配っていた。貯槽、還元機、真

空乾燥器、循環ポンプ、フィル

タープレス、二重管、スチーム

トラップ等の名称を覚え製造工

程図を作り重宝がられていた。

終戦後のある時、硬化油係長

にN氏が任命された。職長はK

氏であった。彼等は協力して創

業以来付着していた油脂を清掃

することを発案、実行し、つい

に、その初志を貫徹したのであ

る。夏とはいえ毎日早出残業を

繰返し、清掃に努力しても、時

間外手当の請求をしなかった。

とにかく清潔な職場に衣替えし

たのである。スクレーバとカ性

ソーダで魚油と埃を拭えば元の

姿になるのは当然であるが、

「なせばなる」の実績を残した

N氏とK氏は既になく、硬化油

係もなく、ただ冥福を祈るのみ

である。

(機械訓練指導)

■岡山県 児島(第二六九地区)で
は、去る五月二十五日、甲府南(第
二六二地区)クラブと姉妹クラブを
結んだ。そもそのきっかけは太平
洋地域大会参加の折、飛行機内で隣
同志に座ったことから友情の輪が広
がり、海と山のクラブの友好の途が
開かれたものである。

